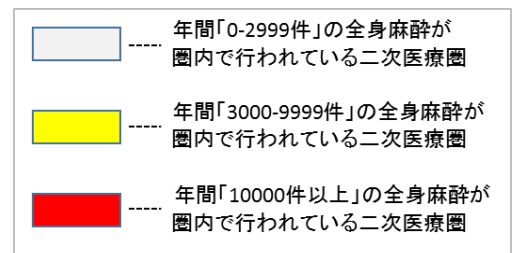
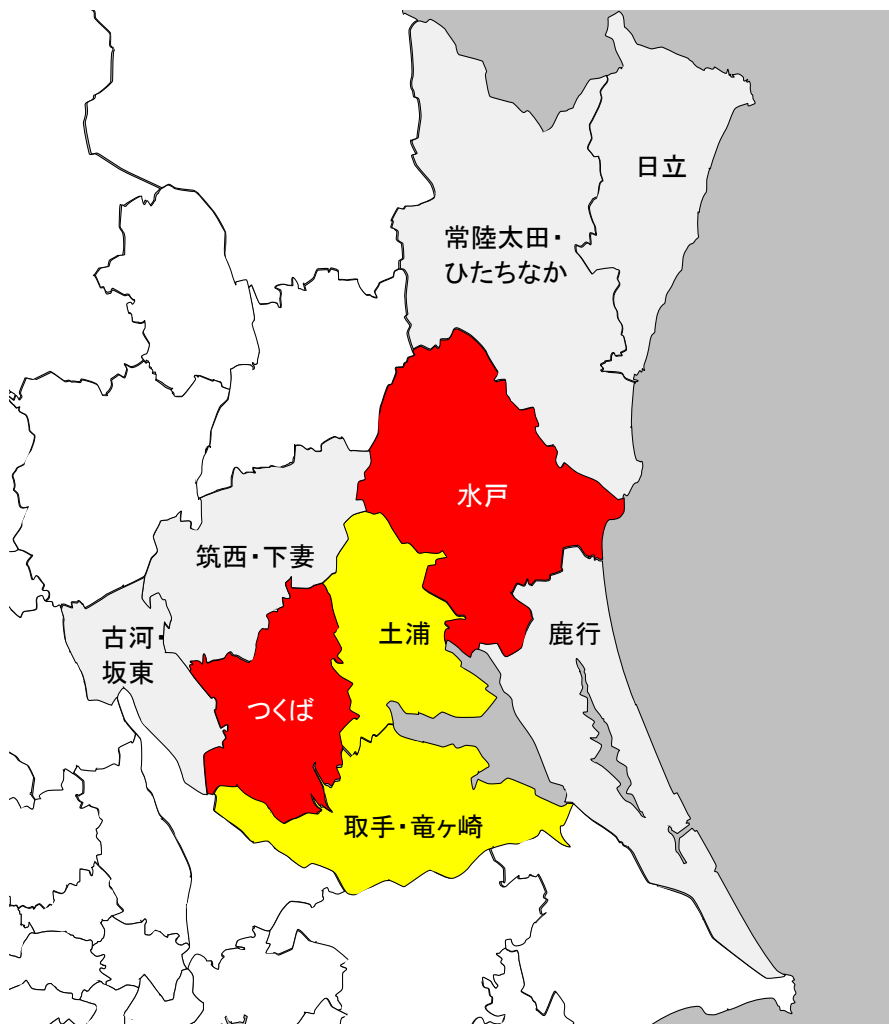


8. 茨城県



目次

茨城県	8 - 3
資料編 ー 当県ならびに二次医療圏別資料	8 - 7
1. 水戸医療圏	8 - 24
2. 日立医療圏	8 - 28
3. 常陸太田・ひたちなか医療圏	8 - 32
4. 鹿行医療圏	8 - 36
5. 土浦医療圏	8 - 40
6. つくば医療圏	8 - 44
7. 取手・竜ヶ崎医療圏	8 - 48
8. 筑西・下妻医療圏	8 - 52
9. 古河・坂東医療圏	8 - 56

8. 茨城県

(茨城県) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 茨城県は、総人口約2,867千人(2020年)、面積6,097km²、人口密度は470人/km²である。

*人口の将来予測： 茨城県の総人口は2030年に2,638千人へと減少し(2020年比-8%)、2045年に2,236千人へと減少する(2030年比-15%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の420千人が、2030年にかけて545千人へと増加し(2020年比+30%)、2045年には527千人へと減少する(2030年比-15%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 茨城県の一人当たり医療費(国保)は329千円(偏差値41)、介護給付費は230千円(偏差値40)であり、医療費、介護給付費ともに低い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が43(病院医師数45、診療所医師数42)と、総医師数と診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は44と少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は47で、一般病床はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は46とやや少ない。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は48と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値46とやや少なく、回復期病床数は偏差値44と少ない。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は50で精神病床数は全国平均レベルである。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は39で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 茨城県の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、41,295人(75歳以上1,000人当たりの偏差値51)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が27,590床(偏差値57)、高齢者住宅等が13,705床(偏差値44)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、31,609人(75歳以上1,000人当たりの偏差値53)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設62、特別養護老人ホーム54、介護療養型医療施設52、介護医療院45、有料老人ホーム43、軽費ホーム44、グループホーム51、サ高住47である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値41と少なく、在宅療養支援病院は偏差値48と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値38と少ない。介護職員(在宅)の合計は、3,092人(75歳以上1,000人当たりの偏差値40)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

2. 推移

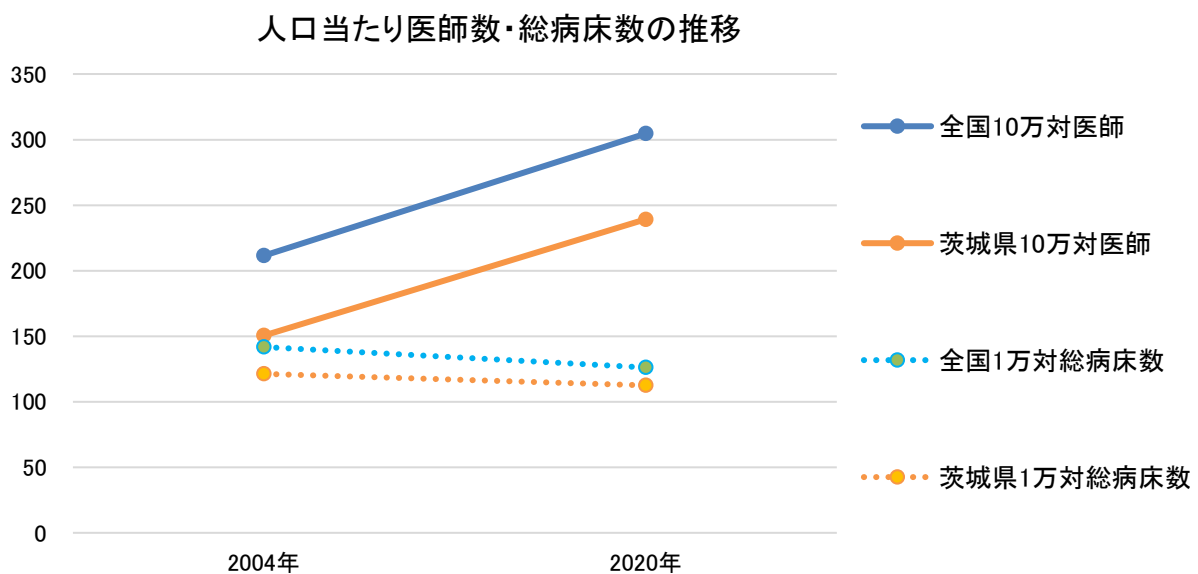
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は204(人口10万人当たり6.9病院(全国平均7.1)偏差値49)であったが、2020年に173(人口10万人当たり6病院(全国平均6.5)偏差値49)となり、16年間で31病院が減少した。

2004年の診療所数は1,634(人口10万人当たり55診療所(全国平均76)偏差値40)であったが、2020年に1,743(人口10万人当たり61診療所(全国平均81)偏差値39)と、109診療所が増加した。

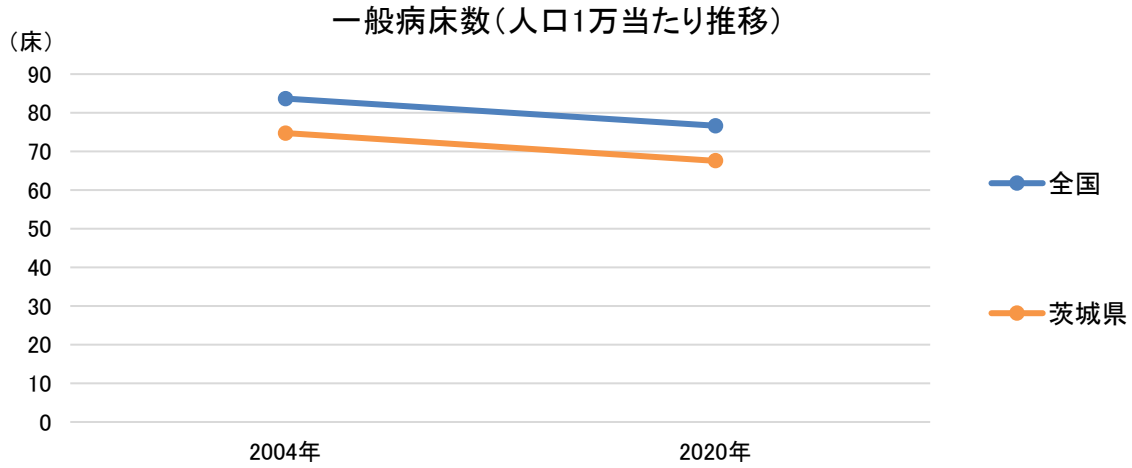
2004年の総病床数は36,122床(人口1万人当たり121(全国平均142)偏差値46)であったが、2020年に32,304床(人口1万人当たり113(全国平均126)偏差値47)と、3,818床の減少、率にして11%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は4,483人(人口10万人当たり151人(全国平均212人)偏差値43)であったが、2020年に6,861人(人口10万人当たり239人(全国平均305人)偏差値43)と、2,378人の増加、率にして53%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



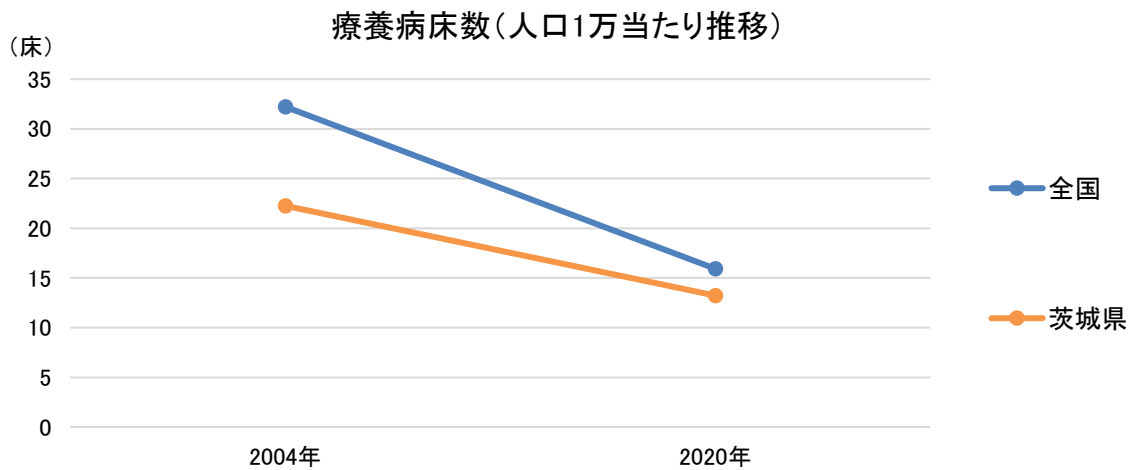
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は22,233床(人口1万人当たり75(全国平均84)偏差値47)であったが、2020年に19,382床(人口1万人当たり68(全国平均77)偏差値47)と、2,851床の減少、率にして13%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は5,931床(75歳以上1,000人当たり22(全国平均32)偏差値44)であったが、2020年に5,551床(75歳以上1,000人当たり13(全国平均16)偏差値47)と、380床の減少、率にして6%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料

資_図表 8-1 地理情報・人口情報

二次医療圏	人口 (単位: 千人)	県内 シェア	面積	県内 シェア	人口 密度	地域タイプ	高齢 化率
全国	126,146		372,959		338.2		29%
茨城県	2,867	11位	6,097	24位	470.2		30%
水戸	458	16%	910	15%	503.4	地方都市型	29%
日立	244	9%	606	10%	402.5	地方都市型	34%
常陸太田・ひたちなか	352	12%	1,282	21%	274.2	地方都市型	31%
鹿行	268	9%	754	12%	355.4	地方都市型	30%
土浦	255	9%	495	8%	515.6	地方都市型	31%
つくば	352	12%	487	8%	724.2	地方都市型	23%
取手・竜ヶ崎	460	16%	656	11%	700.7	地方都市型	31%
筑西・下妻	254	9%	591	10%	429.9	地方都市型	31%
古河・坂東	224	8%	316	5%	707.9	地方都市型	29%
出典	<人口>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月 <面積>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月						

資_図表 8-2 人口動態

二次医療圏	2020年 総人口 (単位: 千人)	2030年 総人口 (単位: 千人)	2045年 総人口 (単位: 千人)	2020年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2030年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2045年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2020→ 30年 総人口 増減率	2030→ 45年 総人口 増減率	2020→ 30年 75歳以上 人口 増減率	2030→ 45年 75歳以上 人口 増減率
全国	126,146	119,125	106,421	18,602	22,884	22,767	-6%	-11%	23%	-1%
茨城県	2,867	2,638	2,236	420	545	527	-8%	-15%	30%	-3%
水戸	458	430	370	68	90	91	-6%	-14%	32%	1%
日立	244	213	160	43	51	47	-13%	-25%	19%	-8%
常陸太田・ひたちなか	352	318	264	57	69	69	-10%	-17%	21%	0%
鹿行	268	247	210	37	49	45	-8%	-15%	32%	-8%
土浦	255	228	189	40	49	46	-11%	-17%	23%	-6%
つくば	352	353	341	38	56	63	0%	-3%	47%	13%
取手・竜ヶ崎	460	421	355	68	92	85	-8%	-16%	35%	-8%
筑西・下妻	254	225	179	38	49	44	-11%	-20%	29%	-10%
古河・坂東	224	202	168	30	40	37	-10%	-17%	33%	-8%
出典	<人口(2020年)>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月 <人口(2030年、2045年)>市区町村別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成30年3月									

8.茨城県(2022年版)

資_図表 8-3 国保の医療費・地域差指数、全体の介護給付費

二次医療圏	一人あたり医療費 (国保のみ) (単位:千円)			入院費 (単位:千円)			入院外+ 調剤 (単位:千円)			被保険者 一人あたり 介護給付費 (単位:千円)	
	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数		偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数		偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数		偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数
全国	372	(46)	1.000	147	(33)	1.000	199	(18)	1.000	263	(33)
茨城県	329	41	0.887	121	42	0.828	185	42	0.930	230	40
水戸	317	38	0.864	114	40	0.786	181	40	0.919	265	51
日立	359	47	0.918	141	48	0.915	195	48	0.931	233	41
常陸太田・ひたちなか	346	44	0.896	128	44	0.838	195	47	0.941	243	44
鹿行	314	37	0.876	119	42	0.845	174	36	0.907	209	33
土浦	338	43	0.912	124	43	0.852	189	44	0.951	239	43
つくば	321	39	0.912	114	40	0.824	184	41	0.973	242	44
取手・竜ヶ崎	333	42	0.864	123	43	0.810	186	42	0.897	198	30
筑西・下妻	330	41	0.909	119	42	0.835	188	44	0.965	222	38
古河・坂東	314	37	0.867	114	40	0.801	178	38	0.917	216	36

出典 <一人あたり医療費>令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省
 <一人あたり介護給付費>令和元年度介護保険事業状況報告(年報) 令和元年度累計(平成31年3月サービス分から令和元年2月サービス分まで)
 ※愛知県、福岡県、沖縄県の一部市町村は二次医療圏をまたぐ広域連合を構成しているため、介護給付費の二次医療圏値の算定には構成市町村の75歳以上人口による按分を用いた。

資_図表 8-4 後期高齢者の医療費・地域差指数

二次医療圏	一人あたり 後期高齢者 医療費 (単位:千円)			入院費 (単位:千円)			入院外+ 調剤 (単位:千円)		
	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数		偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数		偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	
全国	937	(123)	1.000	475	(103)	1.000	426	(38)	1.000
茨城県	845	43	0.879	394	42	0.818	421	49	0.951
水戸	828	41	0.863	384	41	0.789	414	47	0.950
日立	844	42	0.896	385	41	0.817	431	51	0.992
常陸太田・ひたちなか	818	40	0.855	370	40	0.762	422	49	0.969
鹿行	830	41	0.869	403	43	0.842	403	44	0.914
土浦	838	42	0.879	378	41	0.788	426	50	0.972
つくば	923	49	0.967	442	47	0.919	449	56	1.025
取手・竜ヶ崎	821	41	0.878	385	41	0.831	403	44	0.923
筑西・下妻	903	47	0.930	435	46	0.881	440	54	0.995
古河・坂東	850	43	0.892	396	42	0.832	423	49	0.963

出典 <一人あたり後期高齢者医療費>令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省

資_図表 8-5 病院数、診療所数

二次医療圏	病院数				診療所数			
	病院数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,238		6.5	(4.2)	102,612		81	(19.4)
茨城県	173	2.1%	6.0	49	1,743	1.7%	61	39
水戸	39	23%	8.5	55	337	19%	74	46
日立	21	12%	8.6	55	144	8%	59	38
常陸太田・ひたちなか	20	12%	5.7	48	190	11%	54	36
鹿行	11	6%	4.1	44	123	7%	46	32
土浦	17	10%	6.7	50	176	10%	69	44
つくば	16	9%	4.5	45	240	14%	68	43
取手・竜ヶ崎	23	13%	5.0	46	255	15%	55	37
筑西・下妻	14	8%	5.5	48	160	9%	63	41
古河・坂東	12	7%	5.4	47	118	7%	53	35
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 8-6 診療所数(全体、無床、有床)

二次医療圏	診療所数(再掲)				無床診療所数				有床診療所数			
	診療所数(再掲)	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	無床診療所数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	有床診療所数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	102,612		81	(19.4)	96,309		76	(19.2)	6,303		5.0	(5.6)
茨城県	1,743	1.7%	61	39	1,626	1.7%	57	40	117	1.9%	4.1	48
水戸	337	19%	74	46	316	19%	69	46	21	18%	4.6	49
日立	144	8%	59	38	137	8%	56	39	7	6%	2.9	46
常陸太田・ひたちなか	190	11%	54	36	163	10%	46	34	27	23%	7.7	55
鹿行	123	7%	46	32	116	7%	43	33	7	6%	2.6	46
土浦	176	10%	69	44	162	10%	63	43	14	12%	5.5	51
つくば	240	14%	68	43	231	14%	66	44	9	8%	2.6	46
取手・竜ヶ崎	255	15%	55	37	240	15%	52	37	15	13%	3.3	47
筑西・下妻	160	9%	63	41	149	9%	59	41	11	9%	4.3	49
古河・坂東	118	7%	53	35	112	7%	50	36	6	5%	2.7	46
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

8.茨城県(2022年版)

資_図表 8-7 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院				診療所				病院+診療所			
	総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,507,526		1,195	(487)	86,046		68	(87)	1,593,572		1,263	(538)
茨城県	30,700	2.0%	1,071	47	1,604	1.9%	56	49	32,304	2.0%	1,127	47
水戸	6,189	20%	1,351	53	294	18%	64	50	6,483	20%	1,416	53
日立	3,868	13%	1,585	58	97	6%	40	47	3,965	12%	1,625	57
常陸太田・ひたちなか	2,402	8%	683	39	378	24%	108	55	2,780	9%	791	41
鹿行	1,716	6%	640	39	95	6%	35	46	1,811	6%	675	39
土浦	3,135	10%	1,228	51	173	11%	68	50	3,308	10%	1,296	51
つくば	3,793	12%	1,076	48	122	8%	35	46	3,915	12%	1,111	47
取手・竜ヶ崎	4,719	15%	1,026	47	228	14%	50	48	4,947	15%	1,076	47
筑西・下妻	2,291	7%	902	44	156	10%	61	49	2,447	8%	963	44
古河・坂東	2,587	8%	1,155	49	61	4%	27	45	2,648	8%	1,183	49
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				病院総病床数と診療所病床数の合計			

資_図表 8-8 病院病床数（一般病床、療養病床、精神病床）

二次医療圏	一般病床				療養病床				精神病床			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	887,920		704	(229)	289,114		229	(184)	324,481		257	(223)
茨城県	17,896	2.0%	624	47	5,433	1.9%	190	48	7,243	2.2%	253	50
水戸	4,080	23%	891	58	846	16%	185	48	1,228	17%	268	50
日立	1,862	10%	763	53	699	13%	286	53	1,303	18%	534	62
常陸太田・ひたちなか	1,526	9%	434	38	527	10%	150	46	323	4%	92	43
鹿行	941	5%	351	35	591	11%	220	50	178	2%	66	41
土浦	1,494	8%	585	45	467	9%	183	47	1,168	16%	458	59
つくば	2,621	15%	744	52	617	11%	175	47	516	7%	146	45
取手・竜ヶ崎	2,993	17%	651	48	567	10%	123	44	1,151	16%	250	50
筑西・下妻	1,013	6%	399	37	901	17%	355	57	377	5%	148	45
古河・坂東	1,366	8%	610	46	218	4%	97	43	999	14%	446	58
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 8-9 回復期リハビリ病棟病床数と地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	地域包括 ケア 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
茨城県	1,120	1.3%	39	44	1,282	1.3%	45	46
水戸	150	13%	33	43	383	30%	84	51
日立	87	8%	36	44	55	4%	23	43
常陸太田・ひたちなか	125	11%	36	44	95	7%	27	43
鹿行	38	3%	14	40	70	5%	26	43
土浦	122	11%	48	46	48	4%	19	42
つくば	172	15%	49	46	76	6%	22	43
取手・竜ヶ崎	266	24%	58	48	354	28%	77	50
筑西・下妻	120	11%	47	46	60	5%	24	43
古河・坂東	40	4%	18	40	141	11%	63	48
出典	令和4年4月地方厚生局				令和4年4月地方厚生局			

資_図表 8-10 公的病院病床数、民間病院病床数

二次医療圏	公的病院			民間病院			一般病床		療養病床	
	総病床数	一般 病床数	療養 病床数	総病床数	一般 病床数	療養 病床数	公的病院 病床数 の比率	偏差値 *全国は 標準偏差	公的病院 病床数 の比率	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	441,504	395,508	14,642	1,056,086	488,026	271,703	44.8%	(26%)	5.1%	(23%)
茨城県	8,000	7,223	134	22,631	10,615	5,288	40.5%	48	2.5%	49
水戸	3,124	2,564	0	3,078	1,499	876	63.1%	57	0.0%	48
日立	382	336	46	3,422	1,500	615	18.3%	40	7.0%	51
常陸太田・ひたちなか	586	522	40	1,816	1,004	487	34.2%	46	7.6%	51
鹿行	378	378	0	1,326	602	540	38.6%	48	0.0%	48
土浦	1,050	1,044	0	2,085	450	467	69.9%	60	0.0%	48
つくば	800	759	0	2,993	1,862	617	29.0%	44	0.0%	48
取手・竜ヶ崎	744	736	0	3,964	2,177	636	25.3%	43	0.0%	48
筑西・下妻	378	330	48	1,918	709	832	31.8%	45	5.5%	50
古河・坂東	558	554	0	2,029	812	218	40.6%	48	0.0%	48
出典	地方厚生局指定一覽令和4年4月公表データをもとに株式会社ウェルネスが集計 公的病院は、「新公立病院改革プラン」・「公的医療機関等2025プラン」の策定対象病院とし、開設者が国・都道府県／市区町村／日本赤十字社／済生会／独立行政法人地域医療機能推進機構／地方独立行政法人／独立行政法人国立病院機構／国家公務員共済組合連合会などの病院を含む(ただし地域医療支援病院と特定機能病院については上記に適合しない学校法人の大学病院など全て民間に分類)。これら以外を民間病院としている。指定一覽掲載施設のうち、休止中の病院等は除外している。									

8.茨城県(2022年版)

資_図表 8-11 全身麻酔件数、分娩件数(年間)

二次医療圏	全身麻酔件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	分娩件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	2,315,172		1,835	(812)	839,196		665	(271)
茨城県	44,319	1.9%	1,546	46	17,748	2.1%	619	48
水戸	12,851	29%	2,806	62	4,104	23%	896	59
日立	2,045	5%	838	38	684	4%	280	36
常陸太田・ひたちなか	2,535	6%	721	36	2,400	14%	683	51
鹿行	1,918	4%	715	36	1,716	10%	640	49
土浦	3,757	8%	1,472	46	1,020	6%	400	40
つくば	10,892	25%	3,091	65	2,424	14%	688	51
取手・竜ヶ崎	5,661	13%	1,231	43	2,460	14%	535	45
筑西・下妻	1,886	4%	742	37	1,512	9%	595	47
古河・坂東	2,774	6%	1,239	43	1,428	8%	638	49
出典	令和3年度病床機能報告 (令和2年4月～令和3年3月)				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月 ※令和2年9月の月間件数×12			

資_図表 8-12 医師数(総数、病院医師数、診療所医師数)

二次医療圏	総医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	病院医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	診療所医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	384,332		305	(99)	243,064		193	(76)	141,268		112	(34)
茨城県	6,861	1.8%	239	43	4,403	1.8%	154	45	2,458	1.7%	86	42
水戸	1,559	23%	341	54	1,097	25%	240	56	462	19%	101	47
日立	378	6%	155	35	184	4%	75	35	194	8%	79	40
常陸太田・ひたちなか	542	8%	154	35	284	6%	81	35	258	10%	73	39
鹿行	382	6%	143	34	189	4%	70	34	194	8%	72	38
土浦	643	9%	252	45	418	9%	164	46	225	9%	88	43
つくば	1,439	21%	408	60	1,032	23%	293	63	407	17%	115	51
取手・竜ヶ崎	993	14%	216	41	643	15%	140	43	351	14%	76	40
筑西・下妻	409	6%	161	36	203	5%	80	35	207	8%	81	41
古河・坂東	517	8%	231	43	355	8%	158	46	162	7%	72	38
出典	病院医師数と診療所医師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 8-13 専門医数(総合内科、小児科、産婦人科)

二次医療圏	総合内科				小児科				産婦人科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,119		26.3	(12.4)	14,168		11.2	(4.9)	11,602		9.2	(4.3)
茨城県	570	1.7%	19.9	45	223	1.6%	7.8	43	194	1.7%	6.8	44
水戸	103	18%	22.5	47	54	24%	11.8	51	45	23%	9.8	51
日立	32	6%	13.1	39	9	4%	3.7	35	14	7%	5.7	42
常陸太田・ひたちなか	34	6%	9.7	37	15	7%	4.3	36	15	8%	4.3	38
鹿行	18	3%	6.7	34	8	4%	3.0	33	9	5%	3.4	36
土浦	55	10%	21.5	46	25	11%	9.8	47	17	9%	6.7	44
つくば	166	29%	47.1	67	57	26%	16.2	60	37	19%	10.5	53
取手・竜ヶ崎	108	19%	23.5	48	28	13%	6.1	39	32	16%	7.0	45
筑西・下妻	33	6%	13.0	39	12	5%	4.7	37	12	6%	4.7	40
古河・坂東	21	4%	9.4	36	15	7%	6.7	41	13	7%	5.8	42
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 8-14 専門医数(皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科)

二次医療圏	皮膚科				眼科				耳鼻咽喉科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	5,948		4.7	(2.3)	9,835		7.8	(3.1)	7,558		6.0	(2.7)
茨城県	106	1.8%	3.7	46	176	1.8%	6.1	45	106	1.4%	3.7	41
水戸	23	22%	5.0	51	37	21%	8.1	51	21	20%	4.6	45
日立	7	7%	2.9	42	13	7%	5.3	42	2	2%	0.8	31
常陸太田・ひたちなか	10	9%	2.8	42	10	6%	2.8	34	9	8%	2.6	37
鹿行	3	3%	1.1	35	8	5%	3.0	34	3	3%	1.1	32
土浦	8	8%	3.1	43	15	9%	5.9	44	7	7%	2.7	38
つくば	23	22%	6.5	58	40	23%	11.4	62	25	24%	7.1	54
取手・竜ヶ崎	22	21%	4.8	50	33	19%	7.2	48	22	21%	4.8	45
筑西・下妻	3	3%	1.2	35	7	4%	2.8	34	11	10%	4.3	44
古河・坂東	7	7%	3.1	43	13	7%	5.8	44	6	6%	2.7	38
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

8.茨城県(2022年版)

資_図表 8-15 専門医数(精神科、外科、整形外科)

二次医療圏	精神科				外科				整形外科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	9,934		7.9	(3.6)	22,312		17.7	(7.0)	17,476		13.9	(4.9)
茨城県	175	1.8%	6.1	45	421	1.9%	14.7	46	290	1.7%	10.1	42
水戸	34	19%	7.4	49	88	21%	19.2	52	58	20%	12.7	48
日立	18	10%	7.4	49	38	9%	15.6	47	24	8%	9.8	42
常陸太田・ひたちなか	11	6%	3.1	37	26	6%	7.4	35	16	6%	4.6	31
鹿行	5	3%	1.9	33	26	6%	9.7	39	11	4%	4.1	30
土浦	21	12%	8.2	51	31	7%	12.1	42	26	9%	10.2	43
つくば	40	23%	11.4	60	100	24%	28.4	65	67	23%	19.0	61
取手・竜ヶ崎	25	14%	5.4	43	62	15%	13.5	44	47	16%	10.2	43
筑西・下妻	8	5%	3.1	37	22	5%	8.7	37	25	9%	9.8	42
古河・坂東	13	7%	5.8	44	28	7%	12.5	43	16	6%	7.1	36
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 8-16 専門医数(泌尿器科、脳神経外科、放射線科)

二次医療圏	泌尿器科				脳神経外科				放射線科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	6,279		5.0	(2.2)	7,149		5.7	(2.5)	6,391		5.1	(3.3)
茨城県	99	1.6%	3.5	43	155	2.2%	5.4	49	79	1.2%	2.8	43
水戸	20	20%	4.4	47	33	21%	7.2	56	11	14%	2.4	42
日立	8	8%	3.3	42	14	9%	5.7	50	5	6%	2.0	41
常陸太田・ひたちなか	9	9%	2.6	39	7	5%	2.0	35	3	4%	0.9	37
鹿行	5	5%	1.9	36	8	5%	3.0	39	2	3%	0.7	37
土浦	8	8%	3.1	42	11	7%	4.3	45	6	8%	2.4	42
つくば	22	22%	6.2	56	39	25%	11.1	72	35	44%	9.9	65
取手・竜ヶ崎	16	16%	3.5	43	23	15%	5.0	47	10	13%	2.2	41
筑西・下妻	4	4%	1.6	35	6	4%	2.4	37	2	3%	0.8	37
古河・坂東	7	7%	3.1	42	14	9%	6.3	52	5	6%	2.2	41
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 8-17 専門医数(麻醉科、病理、救急科)

二次医療圏	麻醉科				病理				救急科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,997		6.3	(3.5)	1,820		1.4	(1.0)	4,704		3.7	(2.3)
茨城県	130	1.6%	4.5	45	30	1.6%	1.0	46	86	1.8%	3.0	47
水戸	31	24%	6.8	51	7	23%	1.5	51	22	26%	4.8	55
日立	7	5%	2.9	40	2	7%	0.8	44	12	14%	4.9	55
常陸太田・ひたちなか	4	3%	1.1	35	2	7%	0.6	41	7	8%	2.0	42
鹿行	8	6%	3.0	40	1	3%	0.4	39	2	2%	0.7	37
土浦	11	8%	4.3	44	3	10%	1.2	47	4	5%	1.6	41
つくば	41	32%	11.6	65	11	37%	3.1	67	25	29%	7.1	65
取手・竜ヶ崎	17	13%	3.7	42	3	10%	0.7	42	6	7%	1.3	39
筑西・下妻	4	3%	1.6	36	0	0%	0	36	3	3%	1.2	39
古河・坂東	7	5%	3.1	41	1	3%	0.4	40	5	6%	2.2	43
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 8-18 専門医数(形成外科、リハビリテーション科)

二次医療圏	形成外科				リハビリテーション科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	2,377		1.9	(1.4)	2,868		2.3	(1.6)
茨城県	33	1.4%	1.2	45	47	1.6%	1.6	46
水戸	9	27%	2.0	51	4	9%	0.9	41
日立	3	9%	1.2	45	1	2%	0.4	39
常陸太田・ひたちなか	4	12%	1.1	45	3	6%	0.9	41
鹿行	1	3%	0.4	39	0	0%	0	36
土浦	1	3%	0.4	39	5	11%	2.0	48
つくば	10	30%	2.8	57	10	21%	2.8	53
取手・竜ヶ崎	3	9%	0.7	41	18	38%	3.9	60
筑西・下妻	0	0%	0	37	1	2%	0.4	38
古河・坂東	2	6%	0.9	43	5	11%	2.2	50
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月							

8.茨城県(2022年版)

資_図表 8-19 看護師数(総数、病院看護師数、診療所看護師数)

二次医療圏	看護師数				病院看護師数				診療所看護師数			
	総看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,164,671		923	(286)	918,226		728	(238)	246,444		195	(75)
茨城県	21,459	1.8%	748	44	16,511	1.8%	576	44	4,948	2.0%	173	47
水戸	5,079	24%	1,109	56	3,974	24%	868	56	1,105	22%	241	56
日立	1,448	7%	593	38	1,000	6%	410	37	449	9%	184	48
常陸太田・ひたちなか	1,887	9%	537	37	1,263	8%	359	35	624	13%	177	48
鹿行	1,233	6%	460	34	857	5%	320	33	375	8%	140	43
土浦	2,261	11%	886	49	1,782	11%	698	49	478	10%	187	49
つくば	3,555	17%	1,009	53	2,969	18%	842	55	586	12%	166	46
取手・竜ヶ崎	3,102	14%	675	41	2,565	16%	558	43	537	11%	117	39
筑西・下妻	1,519	7%	598	39	1,059	6%	417	37	460	9%	181	48
古河・坂東	1,376	6%	615	39	1,042	6%	465	39	334	7%	149	44
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 8-20 療法士総数と薬剤師数

二次医療圏	療法士総数				薬剤師数			
	療法士総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	薬剤師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	149,112		118	(62)	321,982		255	(99)
茨城県	2,674	1.8%	93	46	6,704	2.1%	234	48
水戸	498	19%	109	48	1,084	16%	237	48
日立	159	6%	65	41	535	8%	219	46
常陸太田・ひたちなか	255	10%	73	43	587	9%	167	41
鹿行	139	5%	52	39	402	6%	150	39
土浦	236	9%	92	46	541	8%	212	46
つくば	544	20%	155	56	1,653	25%	469	72
取手・竜ヶ崎	519	19%	113	49	1,065	16%	232	48
筑西・下妻	155	6%	61	41	404	6%	159	40
古河・坂東	170	6%	76	43	433	6%	193	44
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月			

資_図表 8-21 在宅医療施設数 (在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、訪問看護ステーション)

二次医療圏	在宅療養支援診療所				在宅療養支援病院				訪問看護ステーション			
	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	15,280		0.8	(0.4)	1,698		0.1	(0.1)	14,163		0.8	(0.3)
茨城県	200	1.3%	0.5	41	33	1.9%	0.1	48	191	1.3%	0.5	38
水戸	32	16%	0.5	41	8	24%	0.1	53	40	21%	0.6	43
日立	8	4%	0.2	34	0	0%	0	38	19	10%	0.4	37
常陸太田・ひたちなか	19	10%	0.3	38	5	15%	0.1	50	26	14%	0.5	38
鹿行	16	8%	0.4	40	1	3%	0.0	42	13	7%	0.3	34
土浦	23	12%	0.6	44	4	12%	0.1	51	21	11%	0.5	41
つくば	38	19%	1.0	54	3	9%	0.1	48	16	8%	0.4	37
取手・竜ヶ崎	32	16%	0.5	41	7	21%	0.1	52	33	17%	0.5	39
筑西・下妻	24	12%	0.6	45	4	12%	0.1	52	12	6%	0.3	32
古河・坂東	8	4%	0.3	36	1	3%	0.0	42	11	6%	0.4	34
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				介護サービス情報公表システム 厚生労働省 令和4年5月			

資_図表 8-22 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数				介護保険施設定員(病床)数				高齢者住宅定員数			
	施設数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,806,963		97	(15)	1,036,035		56	(14)	770,928		41	(14)
茨城県	41,295	2.3%	98	51	27,590	2.7%	66	57	13,705	1.8%	33	44
水戸	9,118	22%	133	74	5,969	22%	87	73	3,149	23%	46	53
日立	3,392	8%	78	38	2,332	8%	54	49	1,060	8%	24	38
常陸太田・ひたちなか	5,101	12%	90	45	3,671	13%	65	57	1,430	10%	25	38
鹿行	2,868	7%	77	37	2,180	8%	58	52	688	5%	18	33
土浦	5,422	13%	136	75	2,779	10%	70	60	2,643	19%	66	68
つくば	3,193	8%	84	41	2,148	8%	56	50	1,045	8%	27	40
取手・竜ヶ崎	5,824	14%	86	43	3,860	14%	57	51	1,964	14%	29	41
筑西・下妻	3,856	9%	101	53	2,802	10%	73	63	1,054	8%	28	40
古河・坂東	2,521	6%	83	41	1,849	7%	61	54	672	5%	22	36
出典	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計				老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数の合計				有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住の合計			

8.茨城県(2022年版)

資_図表 8-23 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

二次医療圏	老人保健施設(老健)				特別養護老人ホーム(特養)				介護療養病床				介護医療院			
	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	病床数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値
全国	365,083		20	(6.3)	605,983		33	(10.0)	25,266		1.4	(2.6)	39,703		2.1	(3.5)
茨城県	11,389	3.1%	27	62	15,181	2.5%	36	54	812	3.2%	1.9	52	208	0.5%	0.5	45
水戸	2,764	24%	40	83	3,075	20%	45	62	95	12%	1.4	50	35	17%	0.5	45
日立	880	8%	20	51	1,190	8%	27	45	176	22%	4.1	60	86	41%	2.0	50
常陸太田・ひたちなか	1,418	12%	25	59	2,063	14%	36	54	190	23%	3.4	58	0	0%	0	44
鹿行	854	7%	23	55	1,326	9%	35	53	0	0%	0	45	0	0%	0	44
土浦	1,118	10%	28	63	1,592	10%	40	57	69	8%	1.7	51	0	0%	0	44
つくば	950	8%	25	58	1,198	8%	31	49	0	0%	0	45	0	0%	0	44
取手・竜ヶ崎	1,463	13%	22	53	2,183	14%	32	50	127	16%	1.9	52	87	42%	1.3	48
筑西・下妻	1,192	10%	31	68	1,474	10%	39	56	136	17%	3.6	58	0	0%	0	44
古河・坂東	750	7%	25	58	1,080	7%	36	53	19	2%	0.6	47	0	0%	0	44
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの															

資_図表 8-24 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム				軽費ホーム				グループホーム			
	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	ホーム数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値
全国	258,955		13.9	(9.4)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.6)
茨城県	3,130	1.2%	7.5	43	51	0.2%	0.1	44	5,100	2.4%	12.1	51
水戸	937	30%	13.7	50	0	0%	0	44	1,095	21%	16.0	58
日立	135	4%	3.1	39	0	0%	0	44	432	8%	10.0	47
常陸太田・ひたちなか	150	5%	2.6	38	0	0%	0	44	711	14%	12.6	52
鹿行	54	2%	1.4	37	0	0%	0	44	310	6%	8.3	44
土浦	952	30%	23.9	61	50	98%	1.3	50	638	13%	16.0	58
つくば	244	8%	6.4	42	1	2%	0.0	44	498	10%	13.1	53
取手・竜ヶ崎	262	8%	3.9	39	0	0%	0	44	621	12%	9.2	46
筑西・下妻	238	8%	6.2	42	0	0%	0	44	529	10%	13.9	54
古河・坂東	158	5%	5.2	41	0	0%	0	44	266	5%	8.7	45
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 8-25 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住) 定員数

二次医療圏	サ高住 (全施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 (特定 施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 (非特定 施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	274,702		14.8	(7.0)	33,108		1.8	(2.0)	241,594		13.0	(6.6)
茨城県	5,424	2.0%	12.9	47	179	0.5%	0.4	43	5,245	2.2%	12.5	49
水戸	1,117	21%	16.3	52	0	0%	0	41	1,117	21%	16.3	55
日立	493	9%	11.4	45	0	0%	0	41	493	9%	11.4	48
常陸太田・ひたちなか	569	10%	10.1	43	0	0%	0	41	569	11%	10.1	46
鹿行	324	6%	8.7	41	42	23%	1.1	47	282	5%	7.5	42
土浦	1,003	18%	25.2	65	0	0%	0	41	1,003	19%	25.2	68
つくば	302	6%	7.9	40	0	0%	0	41	302	6%	7.9	42
取手・竜ヶ崎	1,081	20%	16.0	52	52	29%	0.8	45	1,029	20%	15.2	53
筑西・下妻	287	5%	7.5	40	85	47%	2.2	52	202	4%	5.3	38
古河・坂東	248	5%	8.2	41	0	0%	0	41	248	5%	8.2	43
出典	サ高住(特定施設)とサ高住(非特定施設)の合計				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの			

資_図表 8-26 介護サービス従事看護師数(介護施設、訪問看護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サー ビス従事 看護師数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (訪問)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	188,635		10.1	(2.3)	119,762		6.4	(2.1)	68,873		3.7	(1.3)
茨城県	3,713	2.0%	8.8	44	2,877	2.4%	6.9	52	837	1.2%	2.0	37
水戸	767	21%	11.2	55	615	21%	9.0	63	152	18%	2.2	39
日立	322	9%	7.4	38	253	9%	5.8	47	69	8%	1.6	34
常陸太田・ひたちなか	486	13%	8.6	43	372	13%	6.6	51	115	14%	2.0	37
鹿行	279	8%	7.5	38	222	8%	5.9	48	57	7%	1.5	33
土浦	402	11%	10.1	50	296	10%	7.4	55	107	13%	2.7	42
つくば	313	8%	8.2	42	209	7%	5.5	45	104	12%	2.7	42
取手・竜ヶ崎	569	15%	8.4	42	428	15%	6.3	49	141	17%	2.1	38
筑西・下妻	364	10%	9.5	47	307	11%	8.0	58	57	7%	1.5	33
古河・坂東	211	6%	6.9	36	175	6%	5.8	47	36	4%	1.2	31
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

8.茨城県(2022年版)

資_図表 8-27 介護サービス従事介護職員数(介護施設等、在宅介護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サービス従事介護職員数				介護職員数(介護施設等)				介護職員数(在宅)			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	1,556,622		84	(12.7)	1,327,531		71	(12.4)	229,090		12.3	(5.1)
茨城県	34,701	2.2%	83	49	31,609	2.4%	75	53	3,092	1.3%	7.4	40
水戸	7,279	21%	107	68	6,567	21%	96	70	712	23%	10.4	46
日立	3,095	9%	71	40	2,765	9%	64	44	330	11%	7.6	41
常陸太田・ひたちなか	4,447	13%	79	46	4,137	13%	73	51	310	10%	5.5	37
鹿行	2,792	8%	75	43	2,469	8%	66	46	323	10%	8.6	43
土浦	3,730	11%	94	58	3,418	11%	86	62	311	10%	7.8	41
つくば	2,943	8%	77	45	2,666	8%	70	49	277	9%	7.2	40
取手・竜ヶ崎	4,886	14%	72	41	4,447	14%	66	45	438	14%	6.5	39
筑西・下妻	3,237	9%	85	51	3,030	10%	79	56	207	7%	5.4	37
古河・坂東	2,292	7%	75	43	2,109	7%	69	48	184	6%	6.0	38
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 8-28 在宅医療・介護サービス利用者数(月間)

二次医療圏	在宅医療利用者数				訪問看護利用者数				訪問介護利用者数			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	1,477,229		79	(35)	677,400		36	(14)	1,147,886		62	(23)
茨城県	24,784	1.7%	59	44	7,135	1.1%	17	36	18,180	1.6%	43	42
水戸	4,991	20%	73	48	1,432	20%	21	39	4,128	23%	60	49
日立	1,746	7%	40	39	766	11%	18	37	2,692	15%	62	50
常陸太田・ひたちなか	1,675	7%	30	36	900	13%	16	35	1,973	11%	35	38
鹿行	945	4%	25	35	423	6%	11	32	1,715	9%	46	43
土浦	3,247	13%	82	51	833	12%	21	39	1,679	9%	42	41
つくば	6,052	24%	159	72	1,065	15%	28	44	1,630	9%	43	42
取手・竜ヶ崎	2,439	10%	36	38	1,177	16%	17	36	2,527	14%	37	39
筑西・下妻	2,048	8%	54	43	338	5%	9	30	976	5%	26	34
古河・坂東	1,641	7%	54	43	201	3%	7	29	860	5%	28	35
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの							

資_図表 8-29 病院数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	9,077	7.1	(3.8)	8,238	6.5	(4.2)	-839	-9%
茨城県	204	6.9	49	173	6.0	49	-31	-15%
水戸	46	9.7	57	39	8.5	55	-7	-15%
日立	24	8.5	54	21	8.6	55	-3	-13%
常陸太田・ひたちなか	25	6.7	49	20	5.7	48	-5	-20%
鹿行	17	6.1	47	11	4.1	44	-6	-35%
土浦	19	7.0	50	17	6.7	50	-2	-11%
つくば	18	5.9	47	16	4.5	45	-2	-11%
取手・竜ヶ崎	24	5.2	45	23	5.0	46	-1	-4%
筑西・下妻	18	6.3	48	14	5.5	48	-4	-22%
古河・坂東	13	5.4	46	12	5.4	47	-1	-8%
出典	<病院数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <病院数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 8-30 診療所数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	97,051	76	(20)	102,612	81	(19)	5,561	6%
茨城県	1,634	55	40	1,743	61	39	109	7%
水戸	338	71	48	337	74	46	-1	0%
日立	134	48	36	144	59	38	10	7%
常陸太田・ひたちなか	176	47	36	190	54	36	14	8%
鹿行	112	40	32	123	46	32	11	10%
土浦	182	67	46	176	69	44	-6	-3%
つくば	195	63	44	240	68	43	45	23%
取手・竜ヶ崎	222	48	36	255	55	37	33	15%
筑西・下妻	156	55	40	160	63	41	4	3%
古河・坂東	119	50	37	118	53	35	-1	-1%
出典	<診療所数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <診療所数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

8.茨城県(2022年版)

資_図表 8-31 医師数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	270,371	212	(84)	384,332	305	(99)	113,961	42%
茨城県	4,483	151	43	6,861	239	43	2,378	53%
水戸	859	181	46	1,559	341	54	700	82%
日立	395	140	42	378	155	35	-17	-4%
常陸太田・ひたちなか	319	85	35	542	154	35	223	70%
鹿行	249	89	35	382	143	34	133	53%
土浦	442	163	44	643	252	45	201	45%
つくば	984	320	63	1,439	408	60	455	46%
取手・竜ヶ崎	677	145	42	993	216	41	316	47%
筑西・下妻	290	102	37	409	161	36	119	41%
古河・坂東	268	112	38	517	231	43	249	93%
出典	<総医師数2004年>平成16年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成16年12月 <総医師数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 8-32 総病床数(精神科を含む)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,812,554	142	(56)	1,593,572	126	(54)	-218,982	-12%
茨城県	36,122	121	46	32,304	113	47	-3,818	-11%
水戸	7,555	159	53	6,483	142	53	-1,072	-14%
日立	4,494	159	53	3,965	162	57	-529	-12%
常陸太田・ひたちなか	3,036	81	39	2,780	79	41	-256	-8%
鹿行	2,480	89	40	1,811	68	39	-669	-27%
土浦	3,858	143	50	3,308	130	51	-550	-14%
つくば	3,913	127	47	3,915	111	47	2	0%
取手・竜ヶ崎	5,141	110	44	4,947	108	47	-194	-4%
筑西・下妻	2,929	103	43	2,447	96	44	-482	-16%
古河・坂東	2,716	114	45	2,648	118	49	-68	-3%
出典	<総病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <総病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 8-33 一般病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,068,821	84	(28)	967,030	77	(27)	-101,791	-10%
茨城県	22,233	75	47	19,382	68	47	-2,851	-13%
水戸	5,213	110	59	4,358	95	57	-855	-16%
日立	2,272	81	49	1,959	80	51	-313	-14%
常陸太田・ひたちなか	1,974	53	39	1,838	52	41	-136	-7%
鹿行	1,735	62	42	1,036	39	36	-699	-40%
土浦	2,091	77	48	1,667	65	46	-424	-20%
つくば	2,786	91	53	2,743	78	50	-43	-2%
取手・竜ヶ崎	3,071	66	44	3,221	70	48	150	5%
筑西・下妻	1,568	55	40	1,152	45	38	-416	-27%
古河・坂東	1,523	64	43	1,408	63	45	-115	-8%

出典 <一般病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月
<一般病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月

資_図表 8-34 療養病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	373,823	32	(18)	296,050	16	(9)	-77,773	-21%
茨城県	5,931	22	44	5,551	13	47	-380	-6%
水戸	935	21	43	862	13	46	-73	-8%
日立	797	30	49	699	16	50	-98	-12%
常陸太田・ひたちなか	614	16	41	593	10	44	-21	-3%
鹿行	435	18	42	591	16	50	156	36%
土浦	550	22	44	467	12	45	-83	-15%
つくば	658	27	47	617	16	50	-41	-6%
取手・竜ヶ崎	827	24	45	567	8	42	-260	-31%
筑西・下妻	936	32	50	918	24	59	-18	-2%
古河・坂東	179	9	37	237	8	41	58	32%

出典 <療養病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月
<療養病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月

8-1. ^み^と水戸医療圏

構成市区町村 [水戸市](#) [笠間市](#) [小美玉市](#) [茨城町](#)
[大洗町](#) [城里町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(水戸医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 水戸(水戸市)は、総人口約458千人(2020年)、面積910km²、人口密度は503人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 水戸の総人口は2030年に430千人へと減少し(2020年比-6%)、2045年に370千人へと減少する(2030年比-14%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の68千人が、2030年にかけて90千人へと増加し(2020年比+32%)、2045年には91千人へと減少する(2030年比-14%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 水戸の一人当たり医療費(国保)は317千円(偏差値38)、介護給付費は265千円(偏差値51)であり、医療費は低い、介護給付費は全国平均レベルである。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が54(病院医師数56、診療所医師数47)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、病院医師数は多い。総看護師数の偏差値は56と多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は58で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は62と多い。水戸には、年間全身麻酔件数が2000例以上の茨城県立中央病院(特定群)、1000例以上のNH0水戸医療センター(標準群・救命)、水戸協同病院(標準群)、水戸済生会総合病院(標準群・救命)、水戸赤十字病院(標準群)、500例以上の茨城県立こども病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は48と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値48と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値43と少ない。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は50で精神病床数は全国平均レベルである。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は46で診療所数はやや少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 水戸の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、9,118人(75歳以上1,000人当たりの偏差値74)と全国平均レベルを大きく上回る。そのうち、介護保険施設の定員が5,969床(偏差値73)、高齢者住宅等が3,149床(偏差値53)である。介護保険施設は全国平均レベルを大きく上回り、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、6,567人(75歳以上1,000人当たりの偏差値70)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設83、特別養護老人ホーム62、介護療養型医療施設50、介護医療院45、有料老人ホーム50、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム58、サ高住52である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値41と少なく、在宅療養支援病院は偏差値53とやや多い。また、訪問看護ステーションは偏差値43と少ない。介護職員(在宅)の合計は、712人(75歳以上1,000人当たりの偏差値46)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

(水戸医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

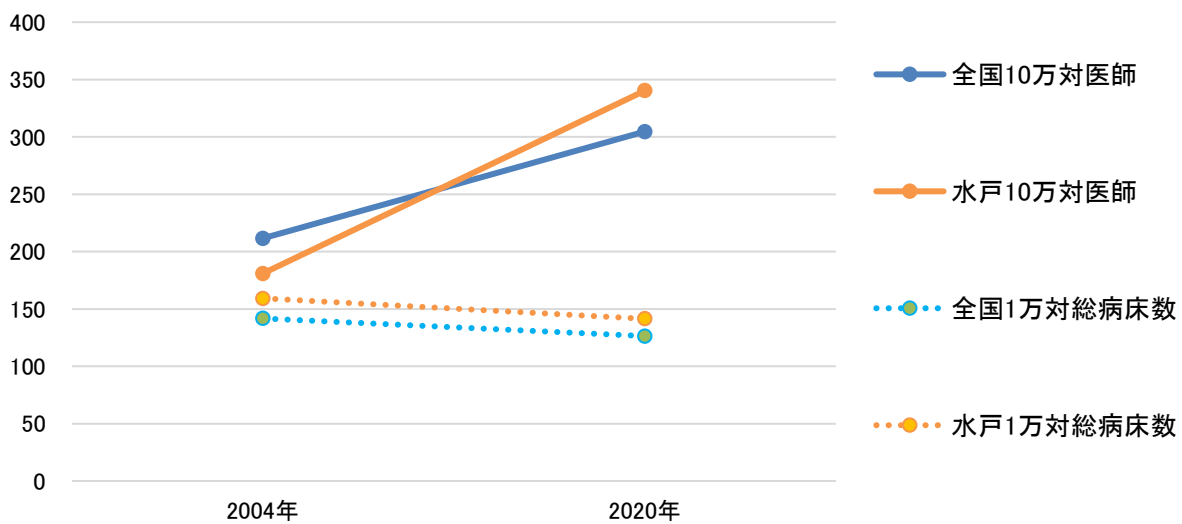
2004年の病院数は46(人口10万人当たり9.7病院(全国平均7.1)偏差値57)であったが、2020年に39(人口10万人当たり8.5病院(全国平均6.5)偏差値55)となり、16年間で7病院が減少した。

2004年の診療所数は338(人口10万人当たり71診療所(全国平均76)偏差値48)であったが、2020年に337(人口10万人当たり74診療所(全国平均81)偏差値46)と、1診療所が減少した。

2004年の総病床数は7,555床(人口1万人当たり159(全国平均142)偏差値53)であったが、2020年に6,483床(人口1万人当たり142(全国平均126)偏差値53)と、1,072床の減少、率にして14%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

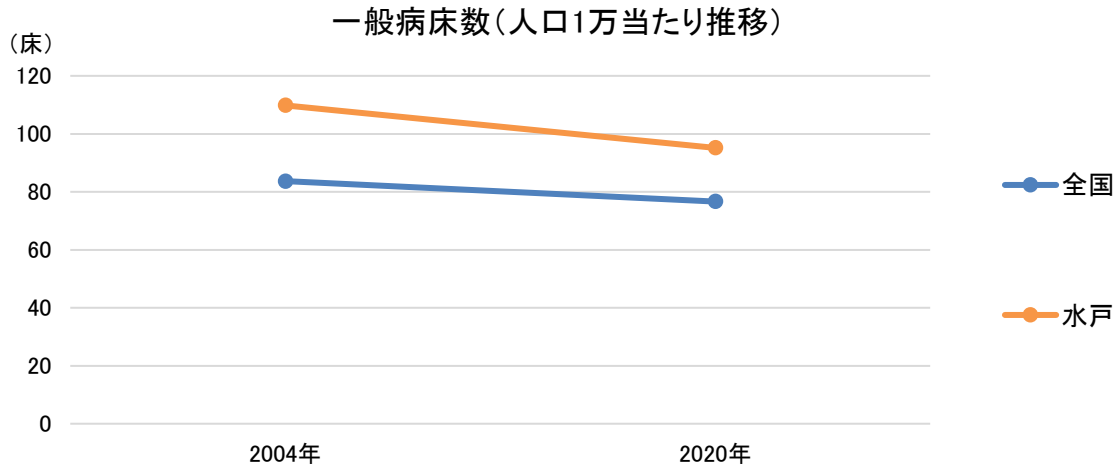
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は859人(人口10万人当たり181人(全国平均212人)偏差値46)であったが、2020年に1,559人(人口10万人当たり341人(全国平均305人)偏差値54)と、700人の増加、率にして82%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



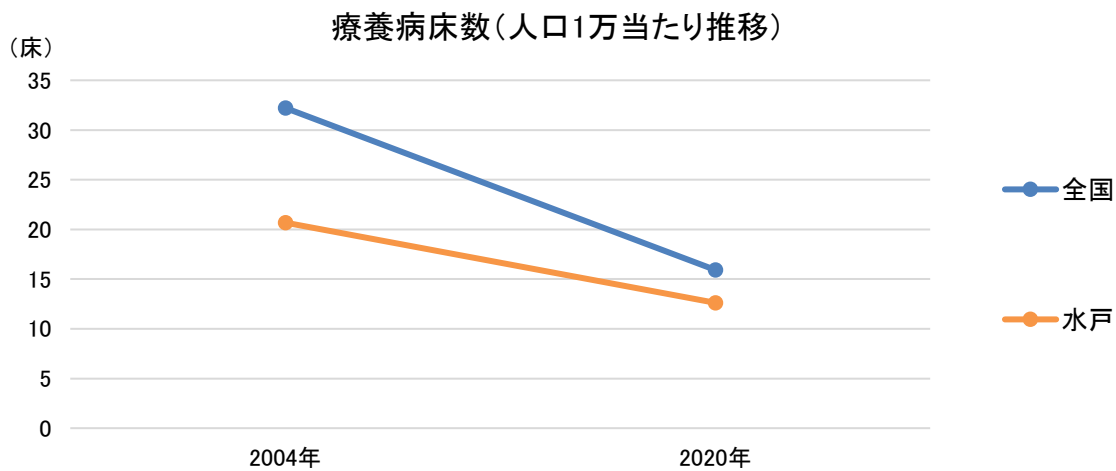
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は5,213床(人口1万人当たり110(全国平均84)偏差値59)であったが、2020年に4,358床(人口1万人当たり95(全国平均77)偏差値57)と、855床の減少、率にして16%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は935床(75歳以上1,000人当たり21(全国平均32)偏差値43)であったが、2020年に862床(75歳以上1,000人当たり13(全国平均16)偏差値46)と、73床の減少、率にして8%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



8-2. ひたち 日立医療圏

構成市区町村

[日立市](#)

[高萩市](#)

[北茨城市](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(日立医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など：日立(日立市)は、総人口約244千人(2020年)、面積606km²、人口密度は403人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測：日立の総人口は2030年に213千人へと減少し(2020年比-13%)、2045年に160千人へと減少する(2030年比-25%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の43千人が、2030年にかけて51千人へと増加し(2020年比+19%)、2045年には47千人へと減少する(2030年比-25%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費：日立の一人当たり医療費(国保)は359千円(偏差値47)、介護給付費は233千円(偏差値41)であり、医療費はやや低く、介護給付費は低い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状：総医師数の偏差値が35(病院医師数35、診療所医師数40)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は38と少ない。

*一般病床等の現状：人口当たりの一般病床の偏差値は53で、一般病床はやや多い。全身麻酔数の偏差値は38と少ない。日立には、年間全身麻酔件数が1000例以上の日立総合病院(特定群・救命)、500例以上のひたち医療センター(標準群)がある。

*療養病床の現状：人口当たりの療養病床の偏差値は53と療養病床数はやや多い。

*リハビリの現状：療法士総数は偏差値41と少なく、回復期病床数は偏差値44と少ない。

*精神病床の現状：人口当たりの精神病床の偏差値は62で精神病床数は多い。

*診療所の現状：人口当たりの診療所数の偏差値は38で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状：日立の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、3,392人(75歳以上1,000人当たりの偏差値38)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が2,332床(偏差値49)、高齢者住宅等が1,060床(偏差値38)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、2,765人(75歳以上1,000人当たりの偏差値44)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設51、特別養護老人ホーム45、介護療養型医療施設60、介護医療院50、有料老人ホーム39、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム47、サ高住45である。

*在宅ケアの現状：在宅療養支援診療所は偏差値34と非常に少なく、在宅療養支援病院は存在しない。また、訪問看護ステーションは偏差値37と少ない。介護職員(在宅)の合計は、330人(75歳以上1,000人当たりの偏差値41)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(日立医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

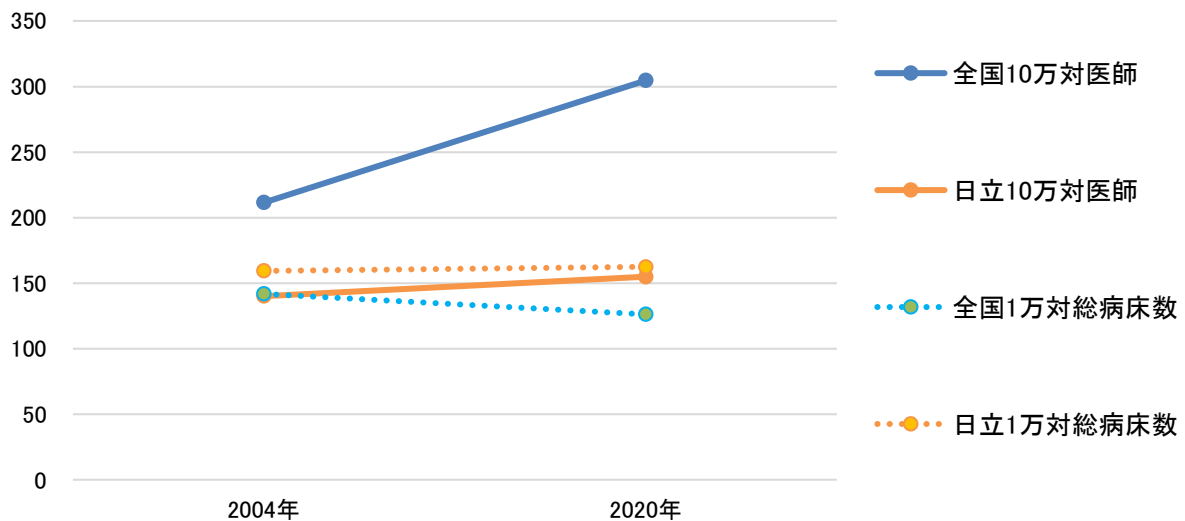
2004年の病院数は24(人口10万人当たり8.5病院(全国平均7.1)偏差値54)であったが、2020年に21(人口10万人当たり8.6病院(全国平均6.5)偏差値55)となり、16年間で3病院が減少した。

2004年の診療所数は134(人口10万人当たり48診療所(全国平均76)偏差値36)であったが、2020年に144(人口10万人当たり59診療所(全国平均81)偏差値38)と、10診療所が増加した。

2004年の総病床数は4,494床(人口1万人当たり159(全国平均142)偏差値53)であったが、2020年に3,965床(人口1万人当たり162(全国平均126)偏差値57)と、529床の減少、率にして12%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

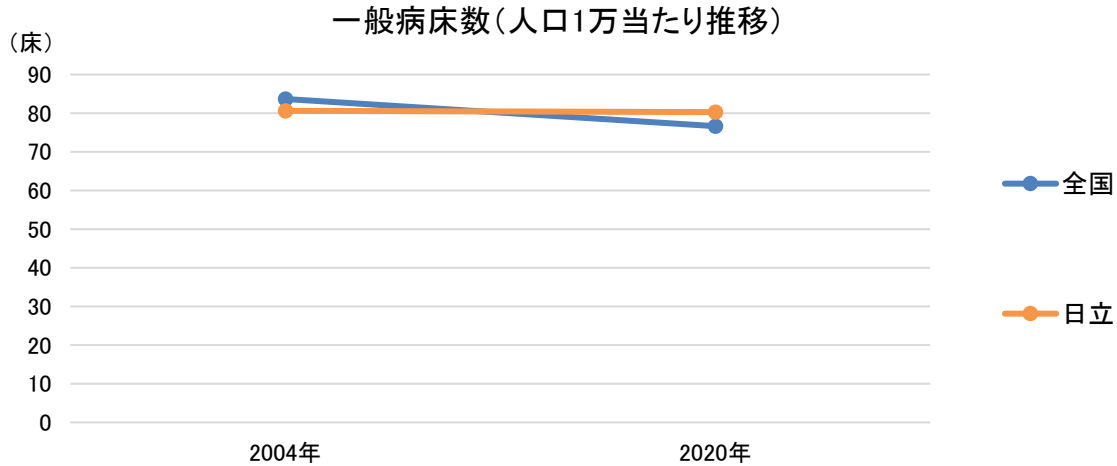
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は395人(人口10万人当たり140人(全国平均212人)偏差値42)であったが、2020年に378人(人口10万人当たり155人(全国平均305人)偏差値35)と、17人の減少、率にして4%の減少(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



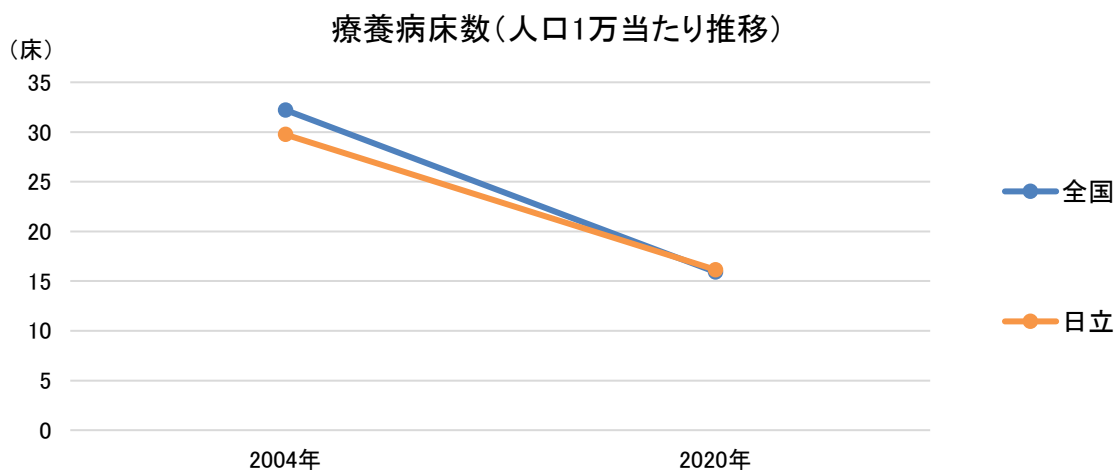
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は2,272床(人口1万人当たり81(全国平均84)偏差値49)であったが、2020年に1,959床(人口1万人当たり80(全国平均77)偏差値51)と、313床の減少、率にして14%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は797床(75歳以上1,000人当たり30(全国平均32)偏差値49)であったが、2020年に699床(75歳以上1,000人当たり16(全国平均16)偏差値50)と、98床の減少、率にして12%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



8-3. ひたちおおた 常陸太田・ひたちなか医療圏

構成市区町村 [常陸太田市](#) [ひたちなか市](#) [常陸大宮市](#) [那珂市](#)
[東海村](#) [太子町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(常陸太田・ひたちなか医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 常陸太田・ひたちなか(常陸太田市)は、総人口約352千人(2020年)、面積1,282km²、人口密度は274人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 常陸太田・ひたちなかの総人口は2030年に318千人へと減少し(2020年比-10%)、2045年に264千人へと減少する(2030年比-17%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の57千人が、2030年にかけて69千人へと増加し(2020年比+21%)、2045年には69千人へと減少する(2030年比-17%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 常陸太田・ひたちなかの一人当たり医療費(国保)は346千円(偏差値44)、介護給付費は243千円(偏差値44)であり、医療費、介護給付費ともに低い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が35(病院医師数35、診療所医師数39)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は37と少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は38で、一般病床は少ない。全身麻酔数の偏差値は36と少ない。常陸太田・ひたちなかには、年間全身麻酔件数が1000例以上のひたちなか総合病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は46と療養病床数はやや少ない。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値43と少なく、回復期病床数は偏差値44と少ない。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は43で精神病床数は少ない。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は36で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 常陸太田・ひたちなかの総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、5,101人(75歳以上1,000人当たりの偏差値45)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が3,671床(偏差値57)、高齢者住宅等が1,430床(偏差値38)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、4,137人(75歳以上1,000人当たりの偏差値51)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設59、特別養護老人ホーム54、介護療養型医療施設58、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホーム38、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム52、サ高住43である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値38と少なく、在宅療養支援病院は偏差値50と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値38と少ない。介護職員(在宅)の合計は、310人(75歳以上1,000人当たりの偏差値37)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(常陸太田・ひたちなか医療圏) 2. 推移

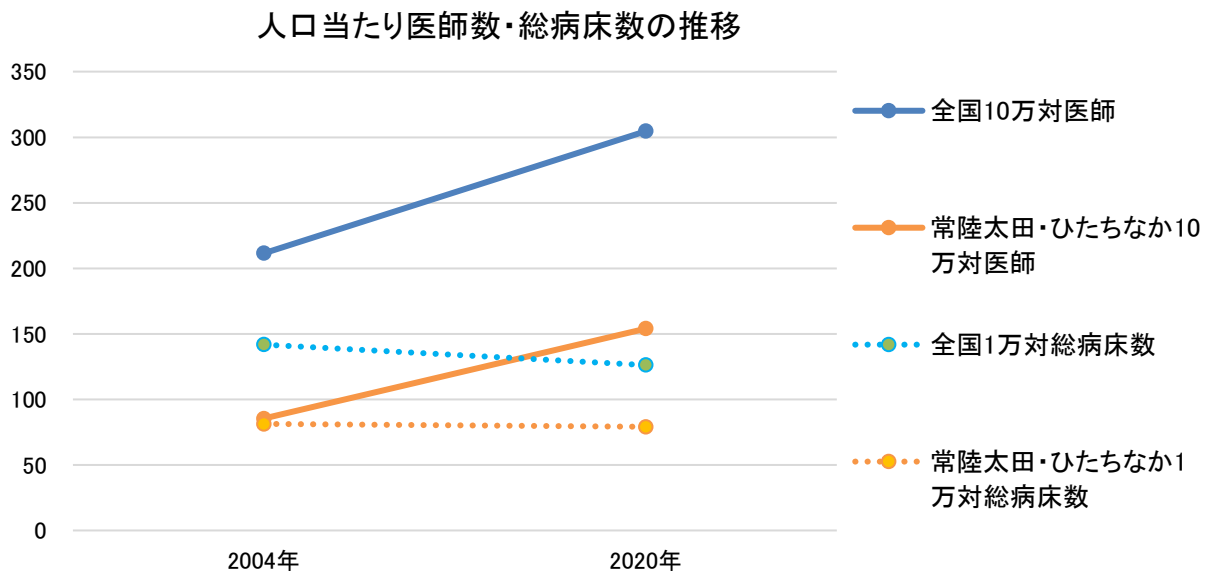
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は25(人口10万人当たり6.7病院(全国平均7.1)偏差値49)であったが、2020年に20(人口10万人当たり5.7病院(全国平均6.5)偏差値48)となり、16年間で5病院が減少した。

2004年の診療所数は176(人口10万人当たり47診療所(全国平均76)偏差値36)であったが、2020年に190(人口10万人当たり54診療所(全国平均81)偏差値36)と、14診療所が増加した。

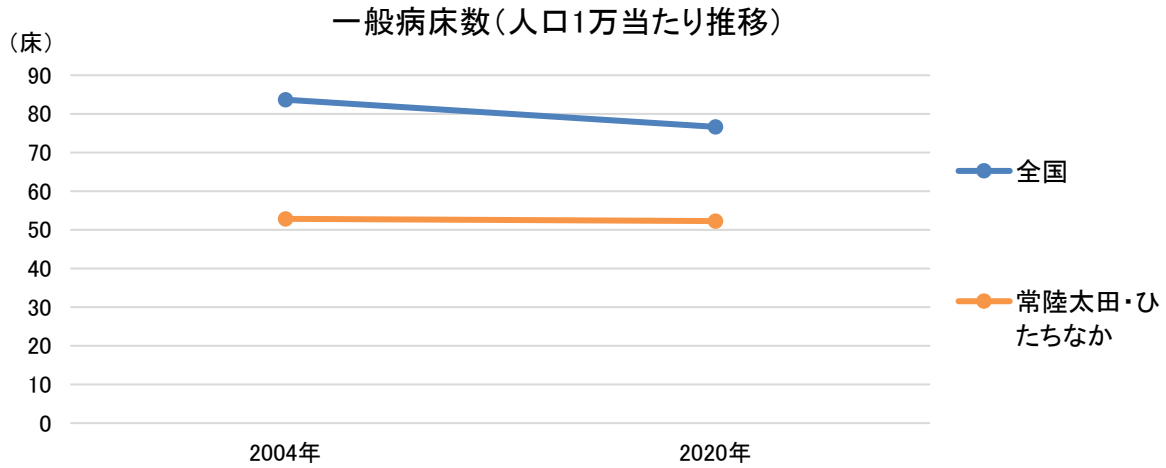
2004年の総病床数は3,036床(人口1万人当たり81(全国平均142)偏差値39)であったが、2020年に2,780床(人口1万人当たり79(全国平均126)偏差値41)と、256床の減少、率にして8%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は319人(人口10万人当たり85人(全国平均212人)偏差値35)であったが、2020年に542人(人口10万人当たり154人(全国平均305人)偏差値35)と、223人の増加、率にして70%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



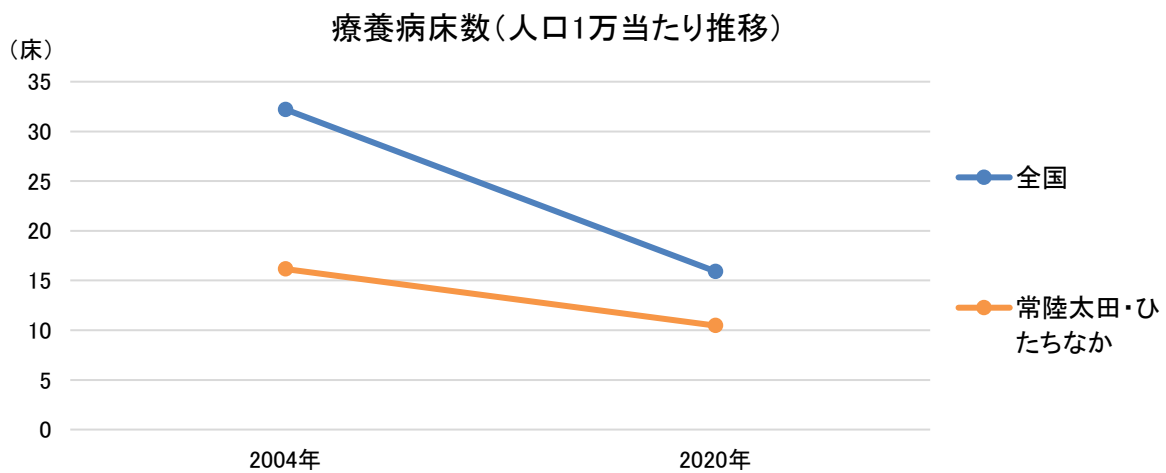
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,974床(人口1万人当たり53(全国平均84)偏差値39)であったが、2020年に1,838床(人口1万人当たり52(全国平均77)偏差値41)と、136床の減少、率にして7%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は614床(75歳以上1,000人当たり16(全国平均32)偏差値41)であったが、2020年に593床(75歳以上1,000人当たり10(全国平均16)偏差値44)と、21床の減少、率にして3%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



8-4. ろっこう 鹿行医療圏

構成市区町村 [鹿嶋市](#) [潮来市](#) [神栖市](#) [行方市](#)
[銚田市](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(鹿行医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 鹿行(鹿嶋市)は、総人口約268千人(2020年)、面積754km²、人口密度は355人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 鹿行の総人口は2030年に247千人へと減少し(2020年比-8%)、2045年に210千人へと減少する(2030年比-15%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の37千人が、2030年にかけて49千人へと増加し(2020年比+32%)、2045年には45千人へと減少する(2030年比-15%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 鹿行の一人当たり医療費(国保)は314千円(偏差値37)、介護給付費は209千円(偏差値33)であり、医療費は低く、介護給付費は非常に低い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が34(病院医師数34、診療所医師数38)と、総医師数と病院医師数は非常に少なく、診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は34と非常に少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は35で、一般病床は少ない。全身麻酔数の偏差値は36と少ない。鹿行には、年間全身麻酔件数が500例以上の小山記念病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は50と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値39と少なく、回復期病床数は偏差値40と少ない。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は41で精神病床数は少ない。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は32で診療所数は非常に少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 鹿行の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2,868人(75歳以上1,000人当たりの偏差値37)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が2,180床(偏差値52)、高齢者住宅等が688床(偏差値33)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、2,469人(75歳以上1,000人当たりの偏差値46)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設55、特別養護老人ホーム53、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホーム37、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム44、サ高住41である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値40と少なく、在宅療養支援病院は偏差値42と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値34と非常に少ない。介護職員(在宅)の合計は、323人(75歳以上1,000人当たりの偏差値43)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(鹿行医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

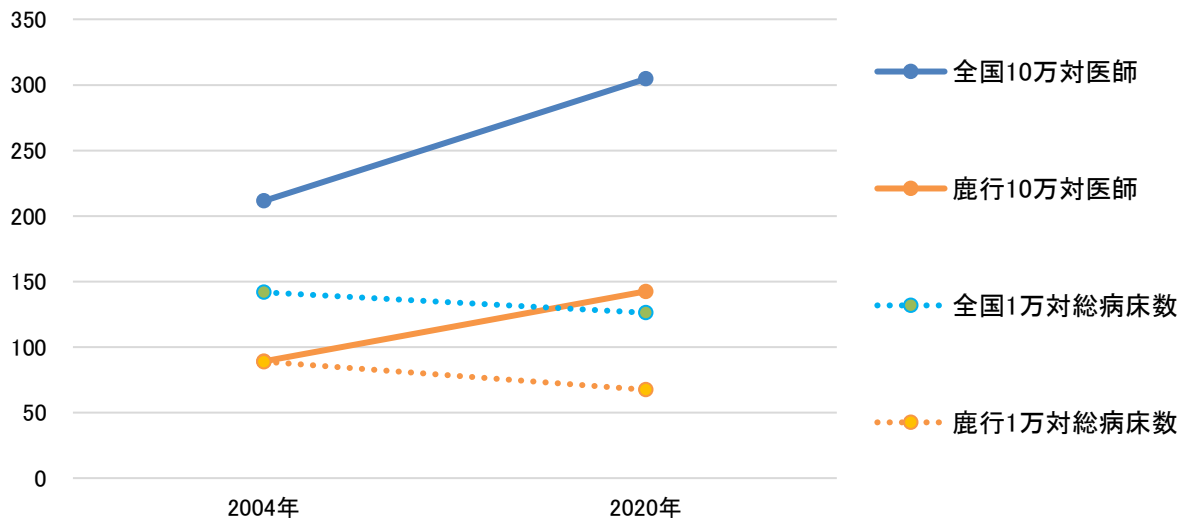
2004年の病院数は17(人口10万人当たり6.1病院(全国平均7.1)偏差値47)であったが、2020年に11(人口10万人当たり4.1病院(全国平均6.5)偏差値44)となり、16年間で6病院が減少した。

2004年の診療所数は112(人口10万人当たり40診療所(全国平均76)偏差値32)であったが、2020年に123(人口10万人当たり46診療所(全国平均81)偏差値32)と、11診療所が増加した。

2004年の総病床数は2,480床(人口1万人当たり89(全国平均142)偏差値40)であったが、2020年に1,811床(人口1万人当たり68(全国平均126)偏差値39)と、669床の減少、率にして27%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

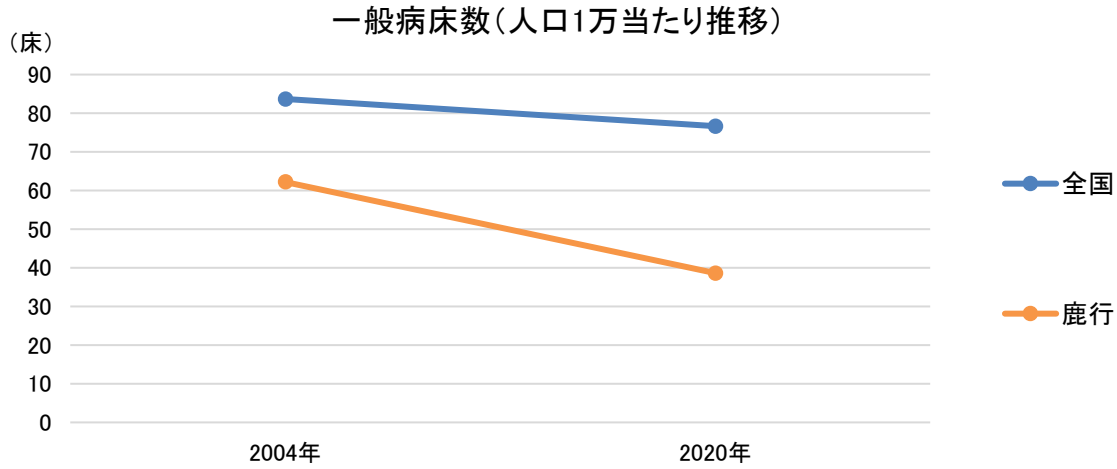
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は249人(人口10万人当たり89人(全国平均212人)偏差値35)であったが、2020年に382人(人口10万人当たり143人(全国平均305人)偏差値34)と、133人の増加、率にして53%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



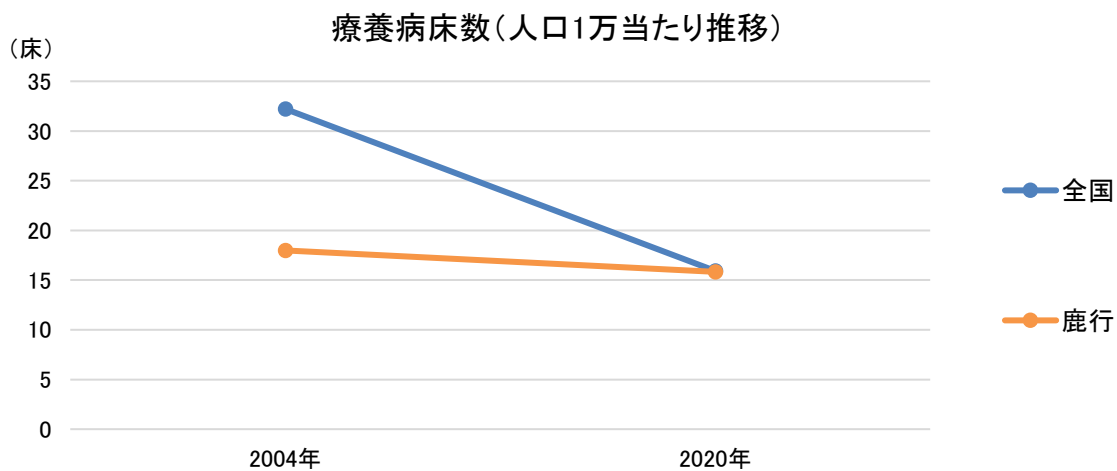
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,735床(人口1万人当たり62(全国平均84)偏差値42)であったが、2020年に1,036床(人口1万人当たり39(全国平均77)偏差値36)と、699床の減少、率にして40%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は435床(75歳以上1,000人当たり18(全国平均32)偏差値42)であったが、2020年に591床(75歳以上1,000人当たり16(全国平均16)偏差値50)と、156床の増加、率にして36%の増加(全国平均21%の減少)が見られた。



8-5. つちうら 土浦医療圏

構成市区町村

[土浦市](#)

[石岡市](#)

[かすみがうら市](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(土浦医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 土浦(土浦市)は、総人口約255千人(2020年)、面積495km²、人口密度は516人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 土浦の総人口は2030年に228千人へと減少し(2020年比-11%)、2045年に189千人へと減少する(2030年比-17%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の40千人が、2030年にかけて49千人へと増加し(2020年比+23%)、2045年には46千人へと減少する(2030年比-17%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 土浦の一人当たり医療費(国保)は338千円(偏差値43)、介護給付費は239千円(偏差値43)であり、医療費、介護給付費ともに低い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が45(病院医師数46、診療所医師数43)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は49と全国平均レベルである。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は45で、一般病床はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は46とやや少ない。土浦には、年間全身麻酔件数が2000例以上の土浦協同病院(特定群・救命)、1000例以上のNHQ霞ヶ浦医療センター(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は47と療養病床数はやや少ない。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値46とやや少なく、回復期病床数は偏差値46とやや少ない。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は59で精神病床数は多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は44で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 土浦の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、5,422人(75歳以上1,000人当たりの偏差値75)と全国平均レベルを大きく上回る。そのうち、介護保険施設の定員が2,779床(偏差値60)、高齢者住宅等が2,643床(偏差値68)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回り、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、3,418人(75歳以上1,000人当たりの偏差値62)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設63、特別養護老人ホーム57、介護療養型医療施設51、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホーム61、軽費ホーム50、グループホーム58、サ高住65である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値44と少なく、在宅療養支援病院は偏差値51と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値41と少ない。介護職員(在宅)の合計は、311人(75歳以上1,000人当たりの偏差値41)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(土浦医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

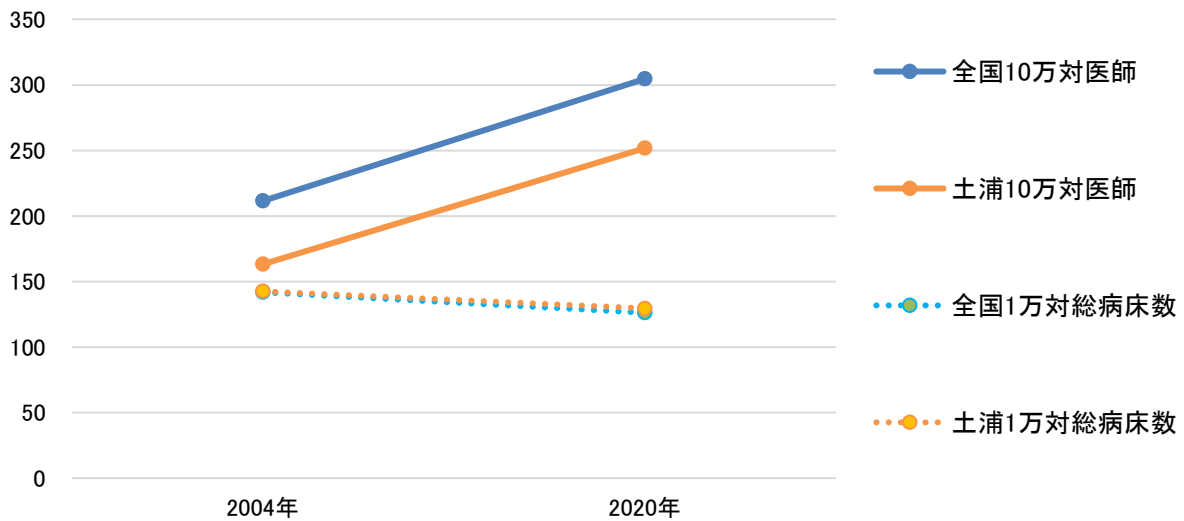
2004年の病院数は19(人口10万人当たり7病院(全国平均7.1)偏差値50)であったが、2020年に17(人口10万人当たり6.7病院(全国平均6.5)偏差値50)となり、16年間で2病院が減少した。

2004年の診療所数は182(人口10万人当たり67診療所(全国平均76)偏差値46)であったが、2020年に176(人口10万人当たり69診療所(全国平均81)偏差値44)と、6診療所が減少した。

2004年の総病床数は3,858床(人口1万人当たり143(全国平均142)偏差値50)であったが、2020年に3,308床(人口1万人当たり130(全国平均126)偏差値51)と、550床の減少、率にして14%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

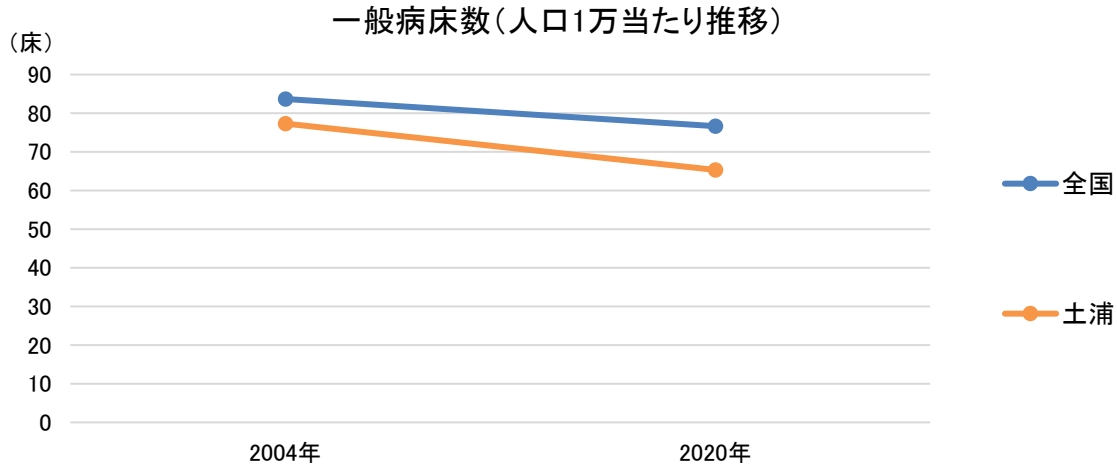
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は442人(人口10万人当たり163人(全国平均212人)偏差値44)であったが、2020年に643人(人口10万人当たり252人(全国平均305人)偏差値45)と、201人の増加、率にして45%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



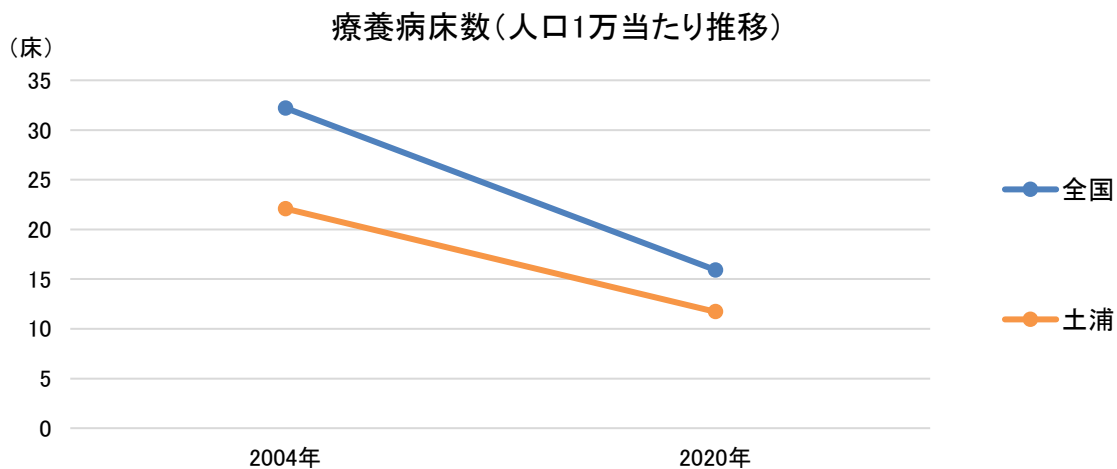
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は2,091床(人口1万人当たり77(全国平均84)偏差値48)であったが、2020年に1,667床(人口1万人当たり65(全国平均77)偏差値46)と、424床の減少、率にして20%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は550床(75歳以上1,000人当たり22(全国平均32)偏差値44)であったが、2020年に467床(75歳以上1,000人当たり12(全国平均16)偏差値45)と、83床の減少、率にして15%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



8-6. つくば医療圏

構成市区町村 [常総市](#) [つくば市](#) [つくばみらい市](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(つくば医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** つくば(常総市)は、総人口約352千人(2020年)、面積487km²、人口密度は724人/km²の地方都市型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** つくばの総人口は2030年に353千人とほぼ変わらず(2020年比±0%)、2045年に341千人へと減少する(2030年比-3%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の38千人が、2030年にかけて56千人へと増加し(2020年比+47%)、2045年には63千人へと減少する(2030年比-3%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** つくばの一人当たり医療費(国保)は321千円(偏差値39)、介護給付費は242千円(偏差値44)であり、医療費、介護給付費ともに低い。

【医療の現状】

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が60(病院医師数63、診療所医師数51)と、総医師数、病院医師数ともに多い。総看護師数の偏差値は53とやや多い。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は52で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は65と多い。つくばには、年間全身麻酔件数が2000例以上の筑波メディカルセンター病院(特定群・救命)、筑波大学附属病院(大学本院群)、1000例以上の筑波記念病院(標準群)、筑波学園病院(標準群)がある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は47と療養病床数はやや少ない。

***リハビリの現状：** 療法士総数は偏差値56と多く、回復期病床数は偏差値46とやや少ない。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は45で精神病床数はやや少ない。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は43で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** つくばの総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、3,193人(75歳以上1,000人当たりの偏差値41)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が2,148床(偏差値50)、高齢者住宅等が1,045床(偏差値40)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、2,666人(75歳以上1,000人当たりの偏差値49)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設58、特別養護老人ホーム49、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホーム42、軽費ホーム44、グループホーム53、サ高住40である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値54とやや多く、在宅療養支援病院は偏差値48と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値37と少ない。介護職員(在宅)の合計は、277人(75歳以上1,000人当たりの偏差値40)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(つくば医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

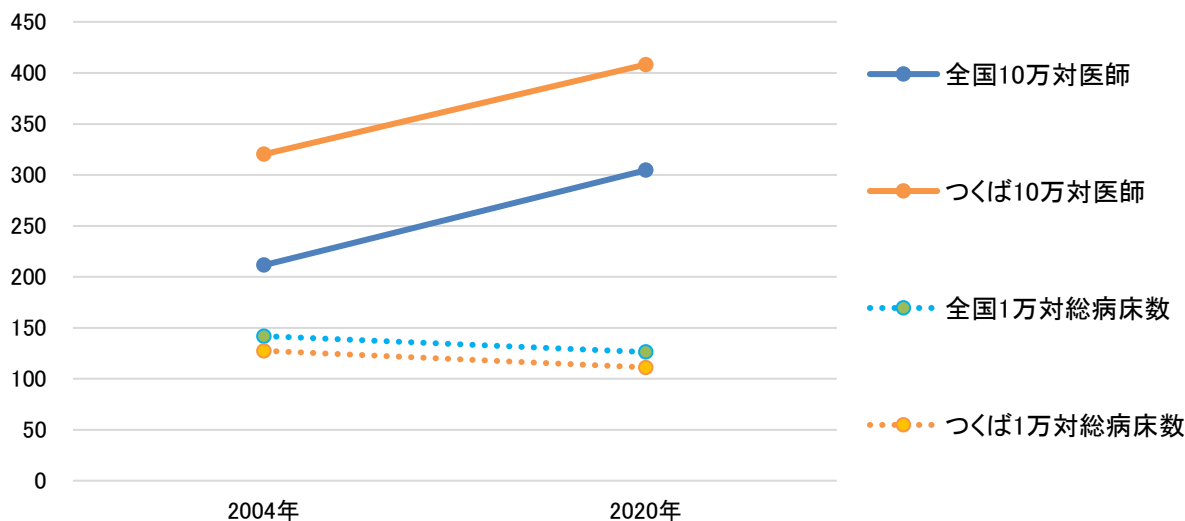
2004年の病院数は18(人口10万人当たり5.9病院(全国平均7.1)偏差値47)であったが、2020年に16(人口10万人当たり4.5病院(全国平均6.5)偏差値45)となり、16年間で2病院が減少した。

2004年の診療所数は195(人口10万人当たり63診療所(全国平均76)偏差値44)であったが、2020年に240(人口10万人当たり68診療所(全国平均81)偏差値43)と、45診療所が増加した。

2004年の総病床数は3,913床(人口1万人当たり127(全国平均142)偏差値47)であったが、2020年に3,915床(人口1万人当たり111(全国平均126)偏差値47)と、2床の増加、率にして1%未満の増加(全国平均12%の減少)が見られた。

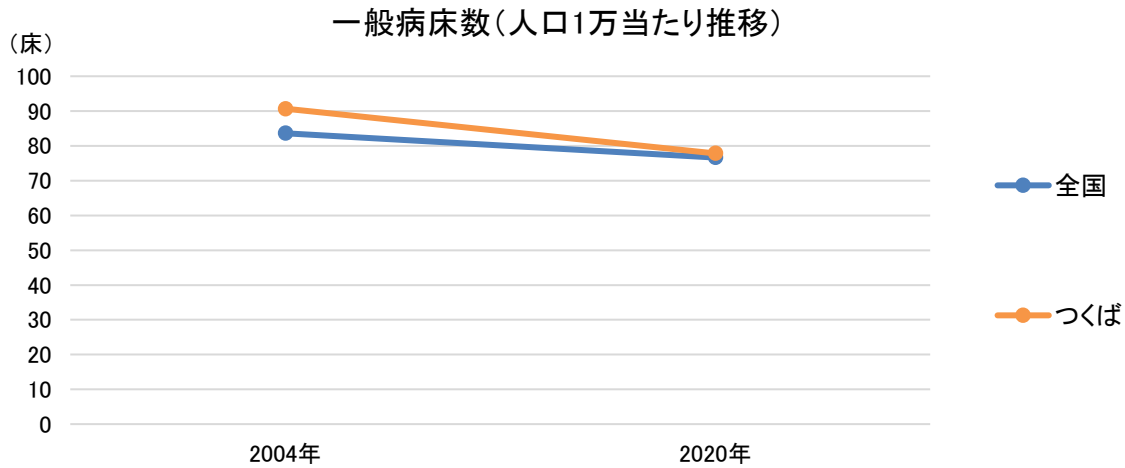
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は984人(人口10万人当たり320人(全国平均212人)偏差値63)であったが、2020年に1,439人(人口10万人当たり408人(全国平均305人)偏差値60)と、455人の増加、率にして46%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



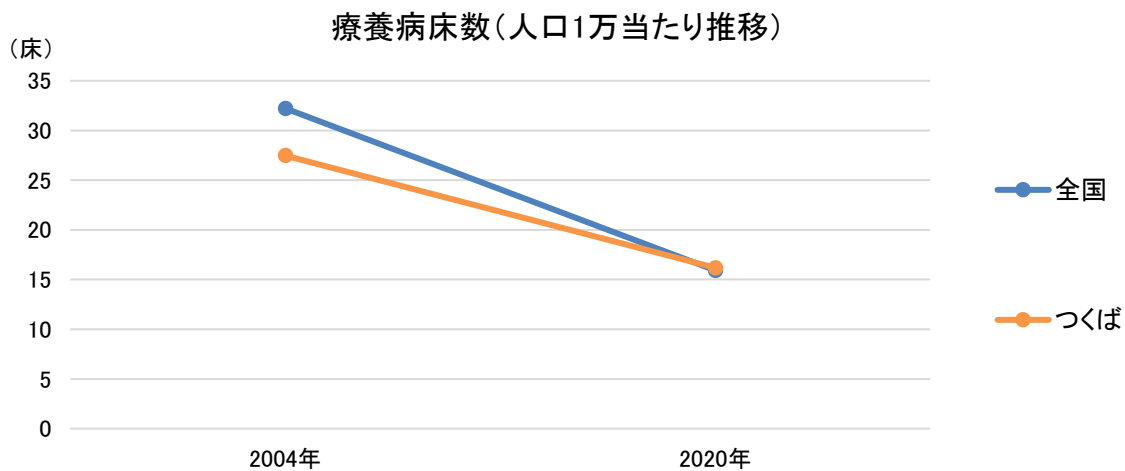
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は2,786床(人口1万人当たり91(全国平均84)偏差値53)であったが、2020年に2,743床(人口1万人当たり78(全国平均77)偏差値50)と、43床の減少、率にして2%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は658床(75歳以上1,000人当たり27(全国平均32)偏差値47)であったが、2020年に617床(75歳以上1,000人当たり16(全国平均16)偏差値50)と、41床の減少、率にして6%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



8-7. とりで りゅうがさき 取手・竜ヶ崎医療圏

構成市区町村	龍ヶ崎市	取手市	牛久市	守谷市
	稲敷市	美浦村	阿見町	河内町
	利根町			

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(取手・竜ヶ崎医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 取手・竜ヶ崎(龍ヶ崎市)は、総人口約460千人(2020年)、面積656km²、人口密度は701人/km²の地方都市型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 取手・竜ヶ崎の総人口は2030年に421千人へと減少し(2020年比-8%)、2045年に355千人へと減少する(2030年比-16%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の68千人が、2030年にかけて92千人へと増加し(2020年比+35%)、2045年には85千人へと減少する(2030年比-16%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 取手・竜ヶ崎の一人当たり医療費(国保)は333千円(偏差値42)、介護給付費は198千円(偏差値30)であり、医療費は低く、介護給付費は非常に低い。

【医療の現状】

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が41(病院医師数43、診療所医師数40)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は41と少ない。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は48で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は43と少ない。取手・竜ヶ崎には、年間全身麻酔件数が1000例以上の東京医科大学茨城医療センター(標準群)、JAとりで総合医療センター(標準群)、500例以上の牛久愛和総合病院(標準群)、龍ヶ崎済生会病院(標準群)がある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は44と療養病床数は少ない。

***リハビリの現状：** 療法士総数は偏差値49と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値48と全国平均レベルである。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は50で精神病床数は全国平均レベルである。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は37で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 取手・竜ヶ崎の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、5,824人(75歳以上1,000人当たりの偏差値43)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が3,860床(偏差値51)、高齢者住宅等が1,964床(偏差値41)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、4,447人(75歳以上1,000人当たりの偏差値45)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設53、特別養護老人ホーム50、介護療養型医療施設52、介護医療院48、有料老人ホーム39、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム46、サ高住52である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値41と少なく、在宅療養支援病院は偏差値52と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値39と少ない。介護職員(在宅)の合計は、438人(75歳以上1,000人当たりの偏差値39)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(取手・竜ヶ崎医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

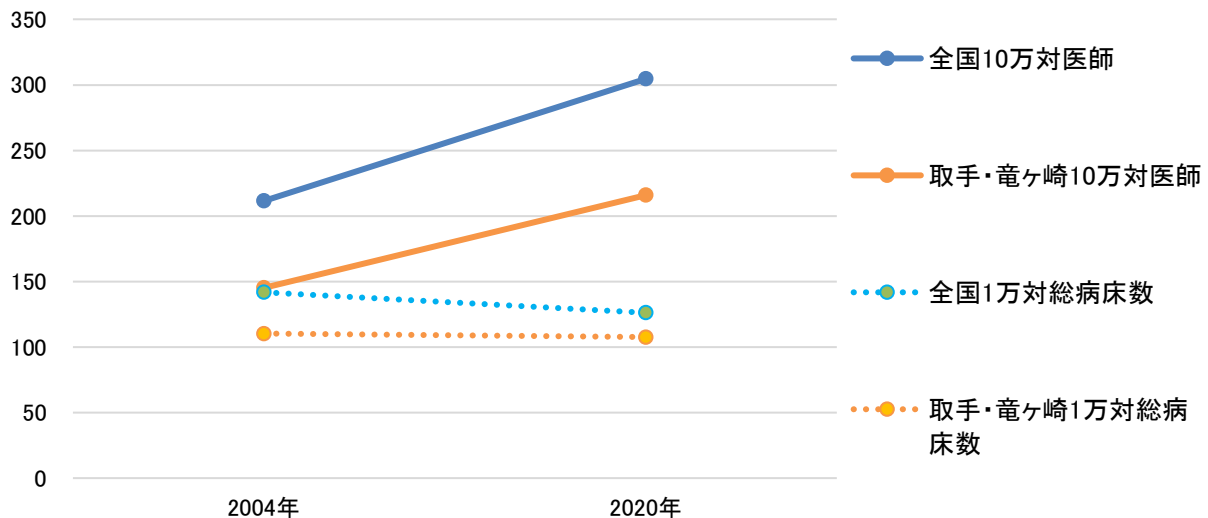
2004年の病院数は24(人口10万人当たり5.2病院(全国平均7.1)偏差値45)であったが、2020年に23(人口10万人当たり5病院(全国平均6.5)偏差値46)となり、16年間で1病院が減少した。

2004年の診療所数は222(人口10万人当たり48診療所(全国平均76)偏差値36)であったが、2020年に255(人口10万人当たり55診療所(全国平均81)偏差値37)と、33診療所が増加した。

2004年の総病床数は5,141床(人口1万人当たり110(全国平均142)偏差値44)であったが、2020年に4,947床(人口1万人当たり108(全国平均126)偏差値47)と、194床の減少、率にして4%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

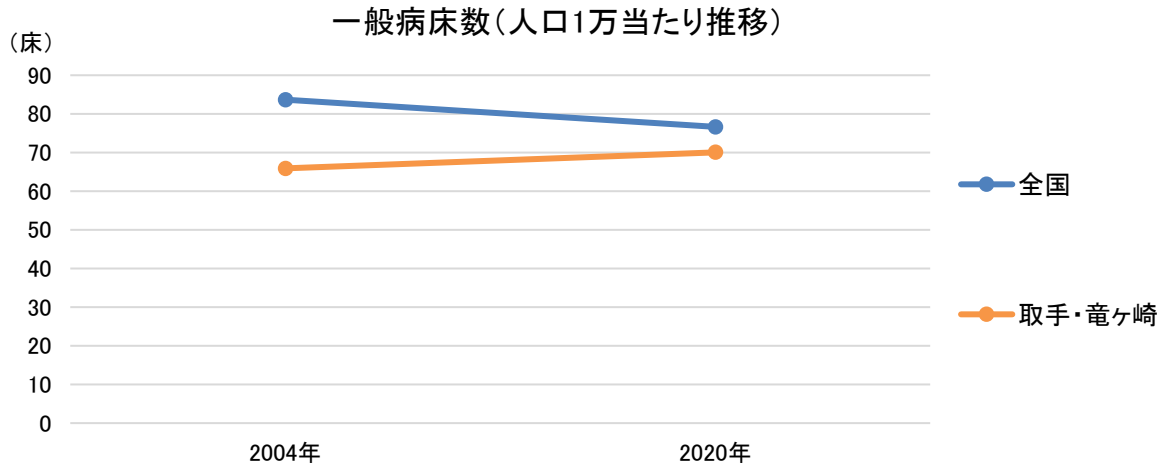
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は677人(人口10万人当たり145人(全国平均212人)偏差値42)であったが、2020年に993人(人口10万人当たり216人(全国平均305人)偏差値41)と、316人の増加、率にして47%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



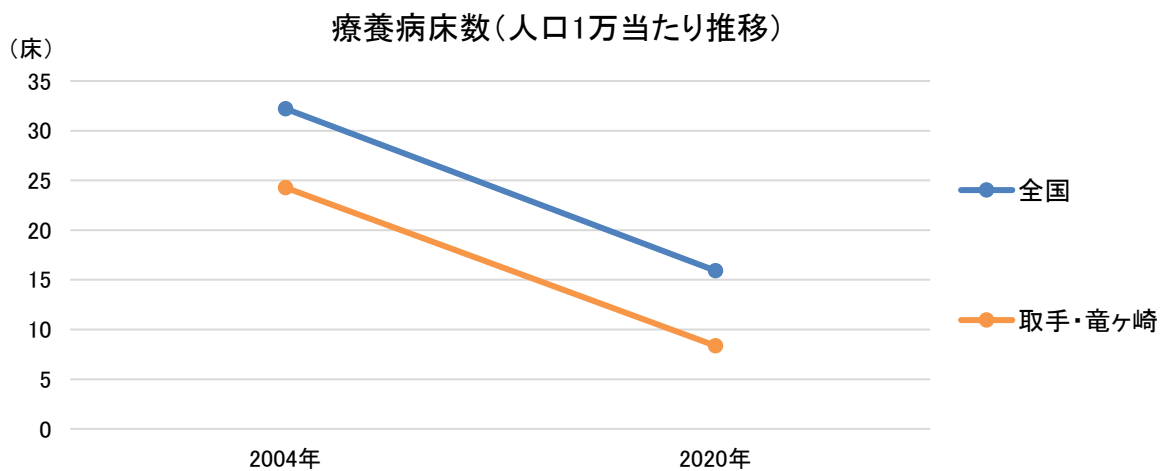
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は3,071床(人口1万人当たり66(全国平均84)偏差値44)であったが、2020年に3,221床(人口1万人当たり70(全国平均77)偏差値48)と、150床の増加、率にして5%の増加(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は827床(75歳以上1,000人当たり24(全国平均32)偏差値45)であったが、2020年に567床(75歳以上1,000人当たり8(全国平均16)偏差値42)と、260床の減少、率にして31%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



8-8. ちくせい しもつま 筑西・下妻医療圏

構成市区町村 [結城市](#) [下妻市](#) [筑西市](#) [桜川市](#)
[八千代町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(筑西・下妻医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

- *人口、面積など： 筑西・下妻(結城市)は、総人口約254千人(2020年)、面積591km²、人口密度は430人/km²の地方都市型二次医療圏である。
- *人口の将来予測： 筑西・下妻の総人口は2030年に225千人へと減少し(2020年比-11%)、2045年に179千人へと減少する(2030年比-20%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の38千人が、2030年にかけて49千人へと増加し(2020年比+29%)、2045年には44千人へと減少する(2030年比-20%)ことが予想される。
- *医療費と介護給付費： 筑西・下妻の一人当たり医療費(国保)は330千円(偏差値41)、介護給付費は222千円(偏差値38)であり、医療費、介護給付費ともに低い。

【医療の現状】

- *医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が36(病院医師数35、診療所医師数41)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は39と少ない。
- *一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は37で、一般病床は少ない。全身麻酔数の偏差値は37と少ない。筑西・下妻には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。
- *療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は57と療養病床数は多い。
- *リハビリの現状： 療法士総数は偏差値41と少なく、回復期病床数は偏差値46とやや少ない。
- *精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は45で精神病床数はやや少ない。
- *診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は41で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

- *介護施設の現状： 筑西・下妻の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、3,856人(75歳以上1,000人当たりの偏差値53)と全国平均レベルをやや上回る。そのうち、介護保険施設の定員が2,802床(偏差値63)、高齢者住宅等が1,054床(偏差値40)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、3,030人(75歳以上1,000人当たりの偏差値56)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設68、特別養護老人ホーム56、介護療養型医療施設58、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホーム42、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム54、サ高住40である。

- *在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値45とやや少なく、在宅療養支援病院は偏差値52と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値32と非常に少ない。介護職員(在宅)の合計は、207人(75歳以上1,000人当たりの偏差値37)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(筑西・下妻医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

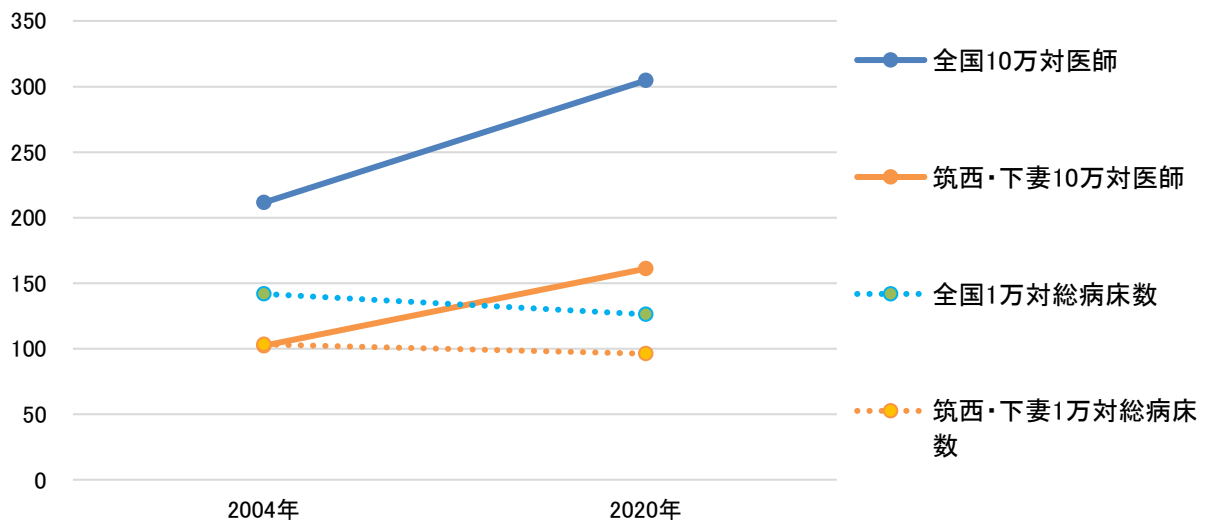
2004年の病院数は18(人口10万人当たり6.3病院(全国平均7.1)偏差値48)であったが、2020年に14(人口10万人当たり5.5病院(全国平均6.5)偏差値48)となり、16年間で4病院が減少した。

2004年の診療所数は156(人口10万人当たり55診療所(全国平均76)偏差値40)であったが、2020年に160(人口10万人当たり63診療所(全国平均81)偏差値41)と、4診療所が増加した。

2004年の総病床数は2,929床(人口1万人当たり103(全国平均142)偏差値43)であったが、2020年に2,447床(人口1万人当たり96(全国平均126)偏差値44)と、482床の減少、率にして16%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

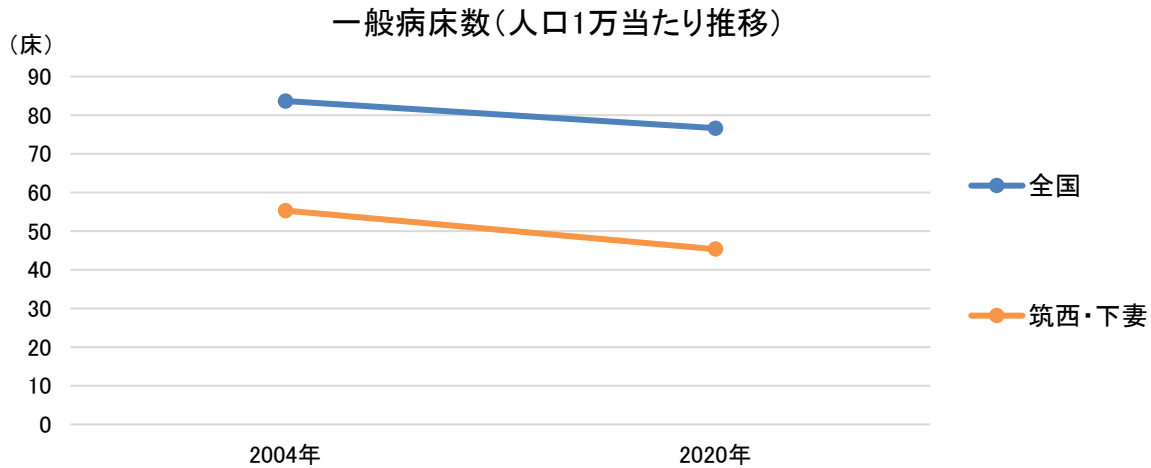
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は290人(人口10万人当たり102人(全国平均212人)偏差値37)であったが、2020年に409人(人口10万人当たり161人(全国平均305人)偏差値36)と、119人の増加、率にして41%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



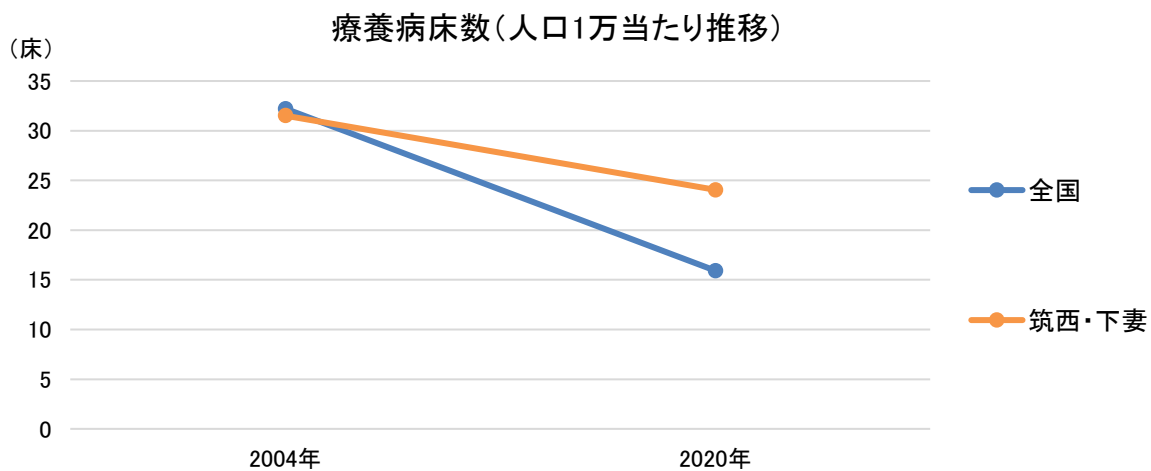
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,568床(人口1万人当たり55(全国平均84)偏差値40)であったが、2020年に1,152床(人口1万人当たり45(全国平均77)偏差値38)と、416床の減少、率にして27%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は936床(75歳以上1,000人当たり32(全国平均32)偏差値50)であったが、2020年に918床(75歳以上1,000人当たり24(全国平均16)偏差値59)と、18床の減少、率にして2%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



8-9. こ が ばん どう 古河・坂東医療圏

構成市区町村

[古河市](#)

[坂東市](#)

[五霞町](#)

[境町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(古河・坂東医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：**古河・坂東(古河市)は、総人口約224千人(2020年)、面積316km²、人口密度は708人/km²の地方都市型二次医療圏である。

***人口の将来予測：**古河・坂東の総人口は2030年に202千人へと減少し(2020年比-10%)、2045年に168千人へと減少する(2030年比-17%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の30千人が、2030年にかけて40千人へと増加し(2020年比+33%)、2045年には37千人へと減少する(2030年比-17%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：**古河・坂東の一人当たり医療費(国保)は314千円(偏差値37)、介護給付費は216千円(偏差値36)であり、医療費、介護給付費ともに低い。

【医療の現状】

***医師・看護師の現状：**総医師数の偏差値が43(病院医師数46、診療所医師数38)と、総医師数と診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は39と少ない。

***一般病床等の現状：**人口当たりの一般病床の偏差値は46で、一般病床はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は43と少ない。古河・坂東には、年間全身麻酔件数が1000例以上の茨城西南医療センター病院(標準群・救命)、500例以上の友愛記念病院(標準群)がある。

***療養病床の現状：**人口当たりの療養病床の偏差値は43と療養病床数は少ない。

***リハビリの現状：**療法士総数は偏差値43と少なく、回復期病床数は偏差値40と少ない。

***精神病床の現状：**人口当たりの精神病床の偏差値は58で精神病床数は多い。

***診療所の現状：**人口当たりの診療所数の偏差値は35で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：**古河・坂東の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2,521人(75歳以上1,000人当たりの偏差値41)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,849床(偏差値54)、高齢者住宅等が672床(偏差値36)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、2,109人(75歳以上1,000人当たりの偏差値48)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設58、特別養護老人ホーム53、介護療養型医療施設47、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホーム41、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム45、サ高住41である。

***在宅ケアの現状：**在宅療養支援診療所は偏差値36と少なく、在宅療養支援病院は偏差値42と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値34と非常に少ない。介護職員(在宅)の合計は、184人(75歳以上1,000人当たりの偏差値38)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(古河・坂東医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

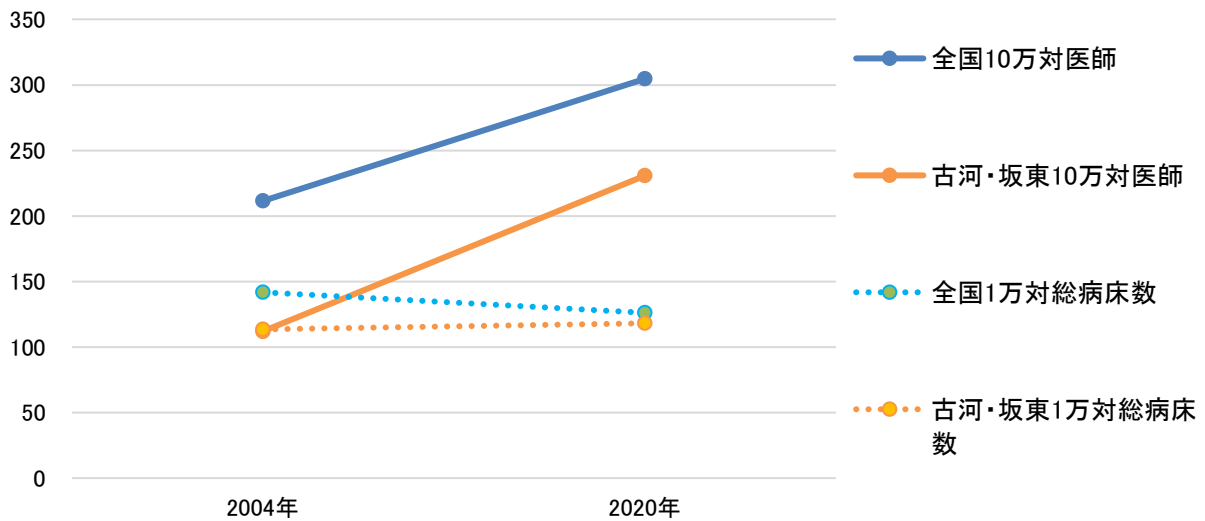
2004年の病院数は13(人口10万人当たり5.4病院(全国平均7.1)偏差値46)であったが、2020年に12(人口10万人当たり5.4病院(全国平均6.5)偏差値47)となり、16年間で1病院が減少した。

2004年の診療所数は119(人口10万人当たり50診療所(全国平均76)偏差値37)であったが、2020年に118(人口10万人当たり53診療所(全国平均81)偏差値35)と、1診療所が減少した。

2004年の総病床数は2,716床(人口1万人当たり114(全国平均142)偏差値45)であったが、2020年に2,648床(人口1万人当たり118(全国平均126)偏差値49)と、68床の減少、率にして3%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

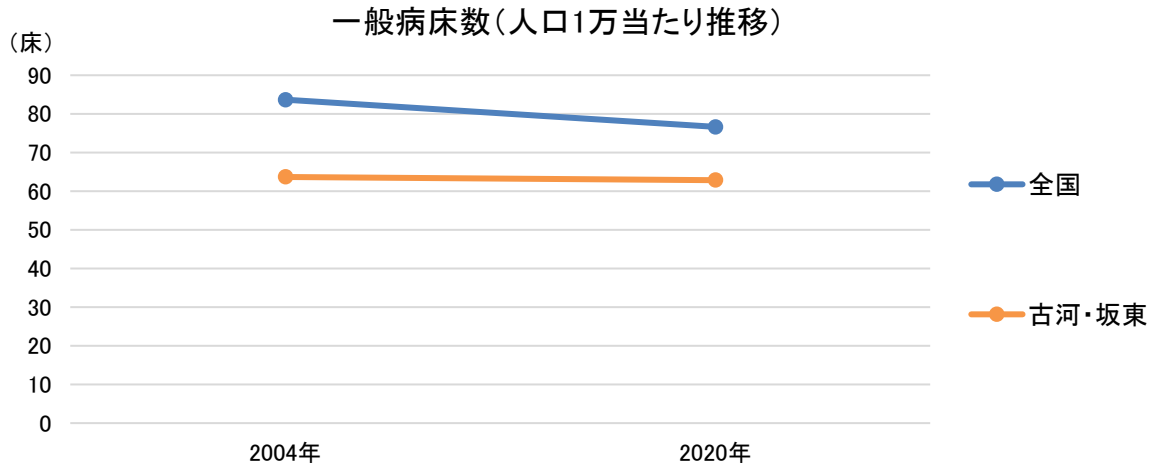
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は268人(人口10万人当たり112人(全国平均212人)偏差値38)であったが、2020年に517人(人口10万人当たり231人(全国平均305人)偏差値43)と、249人の増加、率にして93%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,523床(人口1万人当たり64(全国平均84)偏差値43)であったが、2020年に1,408床(人口1万人当たり63(全国平均77)偏差値45)と、115床の減少、率にして8%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は179床(75歳以上1,000人当たり9(全国平均32)偏差値37)であったが、2020年に237床(75歳以上1,000人当たり8(全国平均16)偏差値41)と、58床の増加、率にして32%の増加(全国平均21%の減少)が見られた。

